

防災備蓄倉庫



避難所となる小・中学校に整備した倉庫。

寸法：W616×D235×H240[cm]

(面積：14.5 m²)



倉庫を開場後、扉に取り付けてある
板を外し、入口枠にひっかけて
スロープとして使用して下さい。

(※板は、重いので設置・撤去する際
には、2名以上で作業してください)



スロープを設置した状態



①毛布

真空パックにして保管

※公民館内にも 15 枚保管 (5 枚を 1 パックにして×3 個)

②簡易トイレセット

(処理袋 10 枚付)

③簡易トイレ処理袋

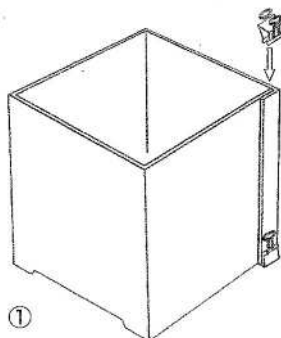
(200 枚入り/箱)



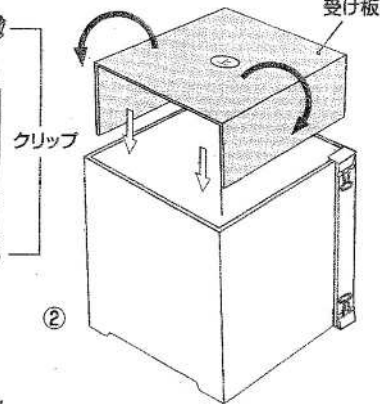
セット内容 ●便座 1 ●スカート 1 (止めクリップ 2付) ●受け板 1 ●便袋 10枚
●高密封チャック袋 1枚 ●脱臭剤 4個 (1袋約3回分)

使用方法

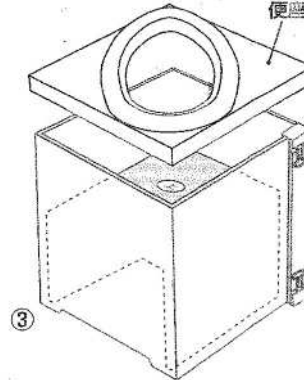
①スカートを図の様に組立て、クリップで上下を止める。



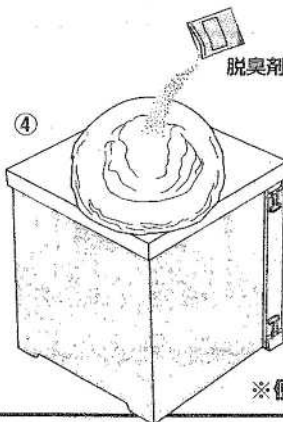
②受け板を上シールが上になるように曲げ、スカートの内側にセットする。



③便座を上からセットする。

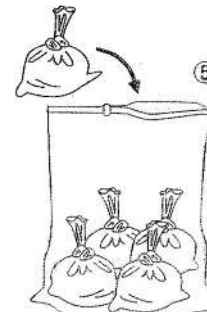


④



④便袋を広げ、便座にかぶせてご使用ください。使用后、脱臭剤をふりかけます。

⑤ご使用後は便袋の空気をぬいて、口をしっかり結びます。高密封チャック袋に一時保管し、紙オムツと同様、可燃ごみとして処理してください。(自治体により、ごみ収集方式が異なる場合があります。)

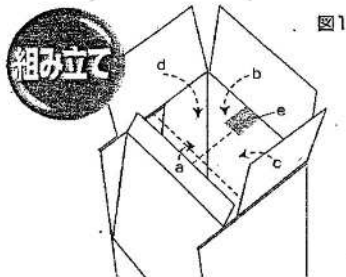


※便袋が、便座シートの代わりに清潔に使えます。高密封チャック袋

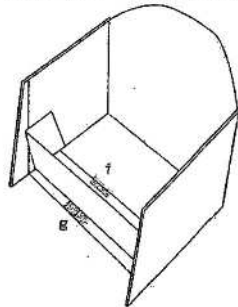
④肘掛付簡易トイレセット

(処理袋 25 枚付)

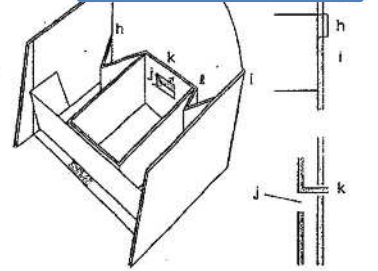
お年寄りにも使い易い肘掛付きです。



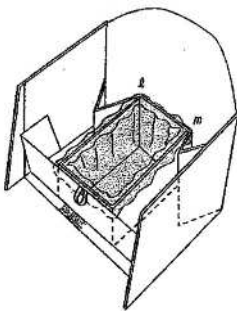
① 便器Aを広げ逆にしA底部aを内側に折り曲げ、次にb, c, dを順番に内側に折り曲げた後シールFをe部に貼る



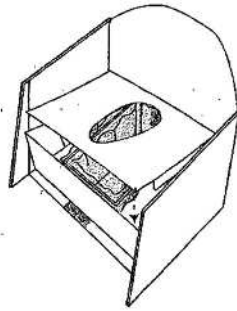
② 便器Aを正常に立て、ab部の接点f部とg部にシールFを貼る



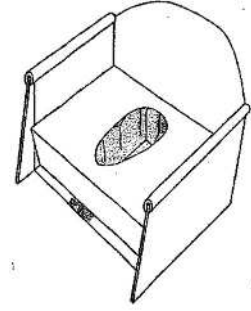
③ 内枠Bを広げ、反対に折り、折りグセをとり、便器にセットする。背面h, iにBの凸部を差し込む。次に開口部jを外に折り、小穴kに差し込みA, Bを固定する



④ 蓄便袋Gを内枠Bの切込み部l, m部に差し込みBの上側を覆うようにセットする



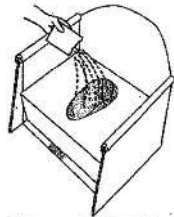
⑤ 便座Cの両サイドの折れ線を折り便器Aに接する内枠Bの両サイドに乗せる様にセットする



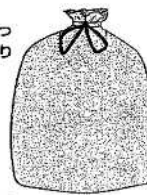
⑥ ひじかけEを便器Aの上部両サイドにセットする

使用方法

① 用便後分包袋を開封し、便凝固剤(H)を便にふりかける。使用しない時は便蓋(D)をする。



② 蓄便袋のヒモでしっかり結び、便器より取り出す。



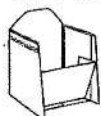
使用後の処理

① 持ち運び袋に入れてお持ち帰り下さい。

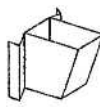
② 凝固した便を水洗トイレで流して下さい。

③ 不要になった時は、地方自治体の条例に基づいて処分して下さい。*段ボール便器は再生紙に利用出来ます。

セット部品とセット数



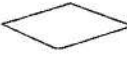
便器(A) 1



内枠(B) 1



便座(C) 1



便蓋(D) 1



ひじかけ(E) 2



シール(F) 3



蓄便袋(G) 5

便凝固剤(H) 5

持ち運び袋(I) 5

注意

- 便を収容した蓄便袋を可燃ゴミとして処理する場合は市町村の条例に従って下さい。
- 蓄便袋は尖ったものには接触しない様にして下さい。
- 便に異常のある場合は固りにくい事があります。
- 両方のひじかけをもってゆっくりと立ち上がって下さい。
- 湿気の多い所での使用や保管はしないで下さい。
- 便凝固剤は食べられません。
- 幼児の手の届かない所に保管して下さい。

商品名	エコマルⅡ
記号	EMW-2
サイズ	商品:W 54 H85 D45cm (便器の高さ40cm) 外装:W113 H69 D15cm
重量	商品:3.5kg 外装:4.6kg
セット内容	セット部品図を参照
素材	便器:複両面ダンボール ひじかけ:ポリエチレン 便座:複両面ダンボール、ポリエチレン、水性ジェル 蓄便袋:ポリエチレン 持ち運び袋:ポリエチレン 便凝固剤:高分子吸水樹脂、食添用殺菌剤

ドント・コイの組み立て、設置における注意事項

災害用簡易組立てトイレ

ドント・コイ

MH型 (洋式・車椅子対応型)

設置・使用説明書 (岐阜市仕様)

1 避難所トイレの確保

- 施設のトイレが使えるか否か（水が流れるか・水の確保が可能か等）の確認を早期に行い、使用できない場合は、災害用簡易組立トイレを設置する必要があります。
- 災害用簡易組立トイレの設置が完了するまでは、避難所に備蓄されている「携帯型簡易トイレ」を活用してください。**

2 設置場所の選定

- 設置場所については、以下のごことに留意して選定します。一度設置してしまつて移動できませんのでご注意ください。
- 複数のトイレを設置する場合は、分散させずに、一ヶ所にまとめて設置すること。
- バキューム車によるくみ取り作業があるため、車が乗り入れやすいように、トイレ周辺に十分な広さの作業空間を確保すること。
- トイレ固定用のペグを打ち込みやすい場所に設置すること。

3 設置の連絡

- 災害用簡易組立トイレを設置したら、必ず災害対策本部に連絡してください。**
- 災害対策本部は、岐阜市都市防災部防災対策課へ連絡し、くみ取り作業などの手配をします。**

4 組み立てる際の注意

- 部品に手足をはさんだり、さわつて怪我をするおそれがあります。作業の際はなるべく軍手を着用してください。
- 小さな部品がありますので、紛失しないよう注意してください。
- テント式の組立トイレですので、荒天時・強風時に倒壊、飛散しないよう、ペグ、及び土嚢でトイレを固定してください。

5 組立訓練の際の注意

- （上記4の事項に加えて、下記の事項にご注意ください）
- 下記の部品等は訓練では使用しないでください。再使用できなくなる恐れがあります。
 - ・オース（消臭薬剤） ・ペグ ・トレットパー
- 屋内で組み立てる際は、床を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- トイレの格納箱を縛っているロープは切断しないで、ロープ止めをはずしてください。しまつたときに再利用します。誤って切断したときは、ガムテープやビニールも等で梱包してください。
- 訓練終了後は、部品等を元通りに格納箱にしまってください。開封の際、梱包状態をメ、又は撮影しておく便利です。
- 雨や露などで部品が濡れた際は、カビや錆びの原因になるので、乾いたタオル等で十分に拭き取り、乾燥させてから格納箱にしまってください。

製造・販売

Hamanetsu

株式会社ハマネツ

東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビルディング4F
TEL.03(6420)3622 FAX.03(5436)3586

ドント・コイの使用における注意事項

1 便ならしバーについて

ドント・コイを使用していくと、便座の真下（便槽内）に大便の山ができ使用が困難になります。
 便ならしバーは、その大便の山をならし、円滑に使用する為の装置です。
 使用後は、定期的に便ならしバーを回転させ便槽内が平らになるように調整して下さい。
 ※ 1～2日に一回程度を目安に調整下さい。



2 鍵のかけ方について

ドント・コイの前扉（ドアカーテン）には、ドアノブがあり、鍵をかける事ができます。



①前扉を閉め、カーテン金具をポールにはめます。

②ハンドルを180度回転させポールに固定します。

③赤い印が上にきたら鍵が掛っています。

3 オールス（脱臭剤ドント・コイ）について

オールスには、多種多様な微生物とミネラルが配合されており、有用微生物の働きによって、悪臭を脱臭し、糞尿を分解します。

○使用方法

組立時に1/3、または半分を便槽内に投入し、残りは悪臭が気になる時に投入して下さい。



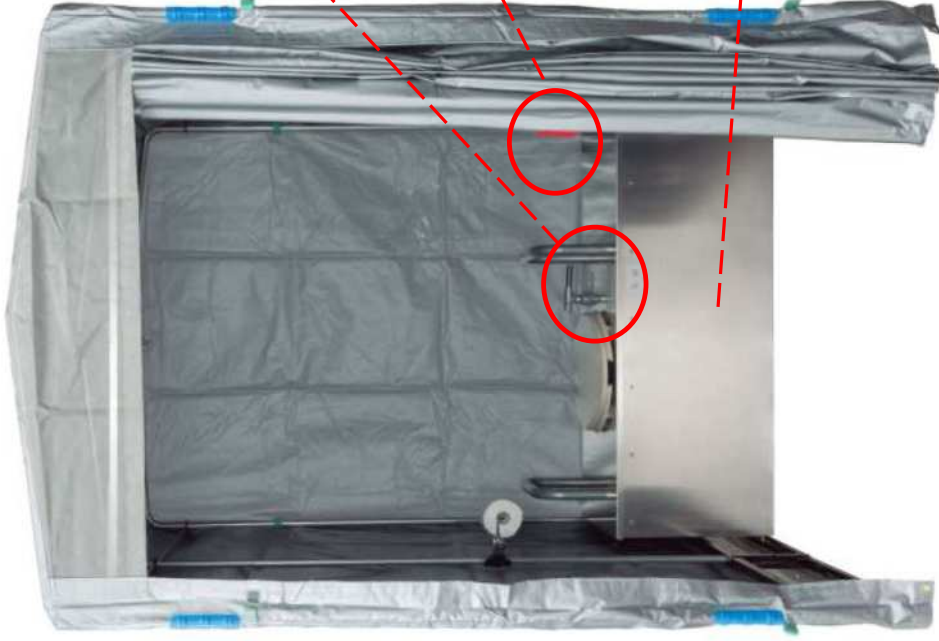
4 糞尿の処理について

ドント・コイは、個体分を便槽内に貯め、液体分を便槽外に排出できる機能があります。

○便槽背面のホースの説明

- ※1 延長ホース・・・液体分のみを排出します。
- ※2 最終処理ホース・・・トイレの撤去時に使用します。
- ※3 岐阜市仕様では使いません。結束バンドは解かないで下さい。

※1のホースを放流可能なマンホールまで延ばし先端をマンホール内に挿入して下さい。
 （状況に合わせて、部品箱内の延長ホースを使用下さい。）



部品 (本体)

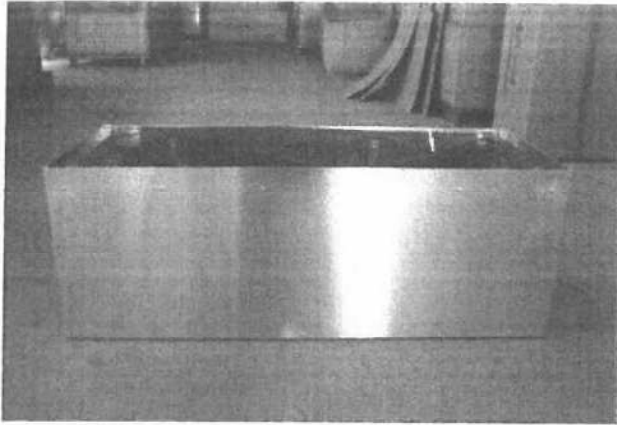
				
便槽外箱 (便槽付き)	蓋	天井枠 (3本)	ポール (12本)	袖金具 (左右各1個)
				
アーム (6本)	アングル	フラットバー	カーテンレール	カーテン
				
テント	便均しバー	ペーパー	取扱説明書	部品箱

部品箱 (内容物)

				
バッカー (8本)	延長ホース	オーレス	接続パイプ	ホースバンド
				
ペーパーホルダー	照明ホルダー	固定用ロープ	ヘグ (4本)	表示板
				
予備バックル (2個)	予備ロープ	土嚢袋 (8袋)	梱包状態	

※部品及び部品箱内容物については、仕様により異なる場合があります。

フレームの組み立て方



① 箱の中から部品を全て出します。



② 袖金具を左右延ばします。
切り込みが入っている部分(黄色シール)
が内側で向き合うように置いて下さい。

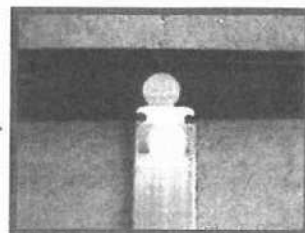


③ 架台とアングルの赤シール部分の穴を
合わせ、その上からボールを差し込みます。

※ボールは先が細くなっている部分が上向きになるように
差し込みます。

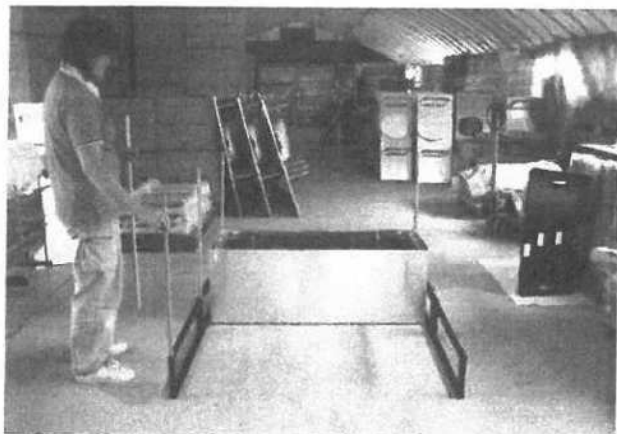


④ 袖金具の黄色シールにフラットバーを
おきます。

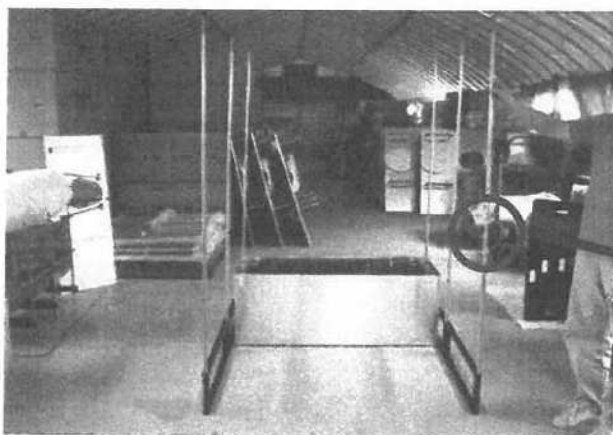




- ⑤ 正面シールが手前になるように、便槽外箱をフラットバーの上に乗せる様に、枠内にセットします。



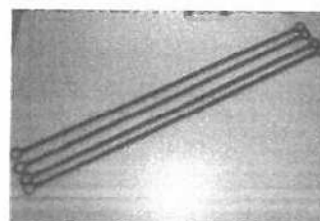
- ⑥ 袖金具の穴に、先が細くなっている部分が上向きになるようにして、ポールを差し込みます。

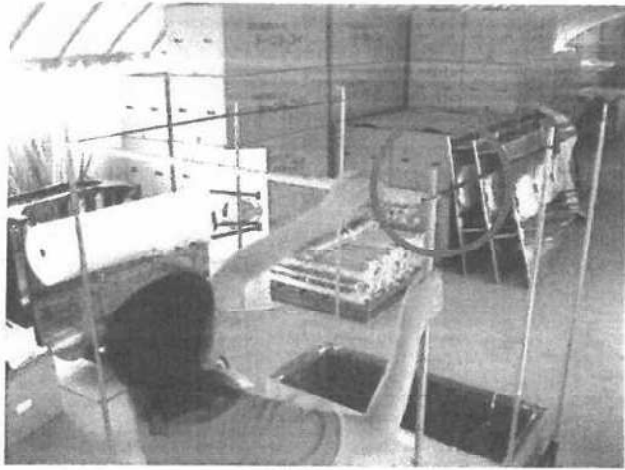


- ⑦ 同様にポールの上から、残りのポールを差し込みます。(この時も、細くなっている部分を上向きにします)

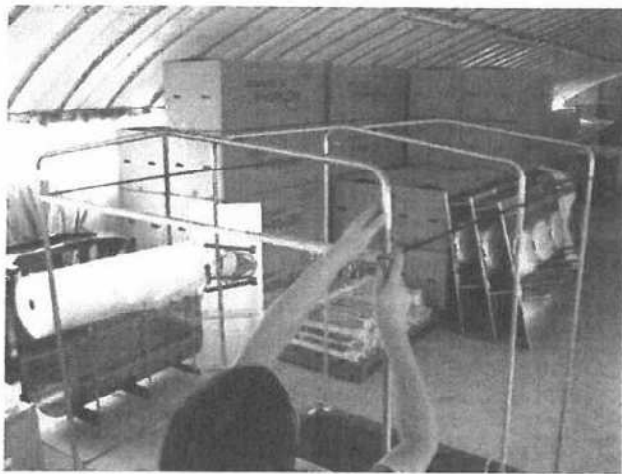


- ⑧ ポール上部をアームで左右2本ずつ繋がります。(アームは両端が円になっているものを使用します)

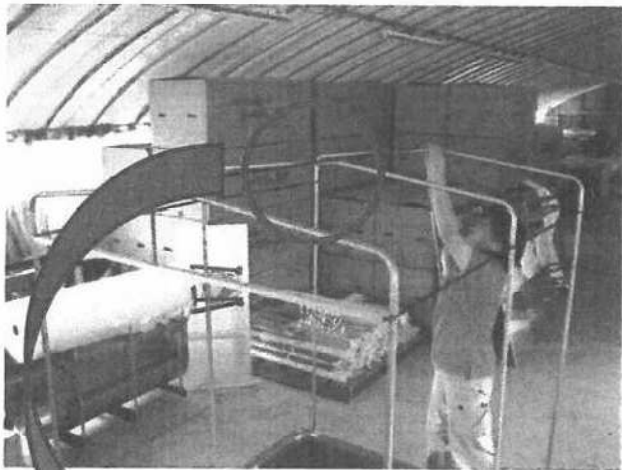




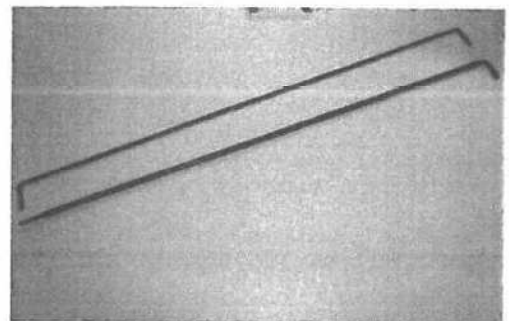
⑨ カーテンレールを正面手前に差し込みます。（レールの付いているほうが下向きになります）



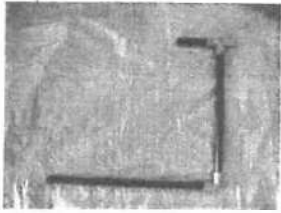
⑩ 天井棧を図のように3本差し込みます。



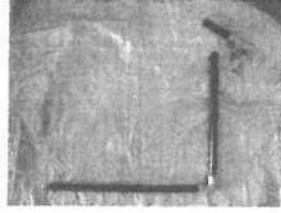
⑪ 両端と片端がフック型になっているアームを、天井棧の中央上に繋げるように差し込みます。



※天井棧真ん中は上図の様になります。



⑫-1 便均しバー



⑫-2 取手部分を取り
はずします。

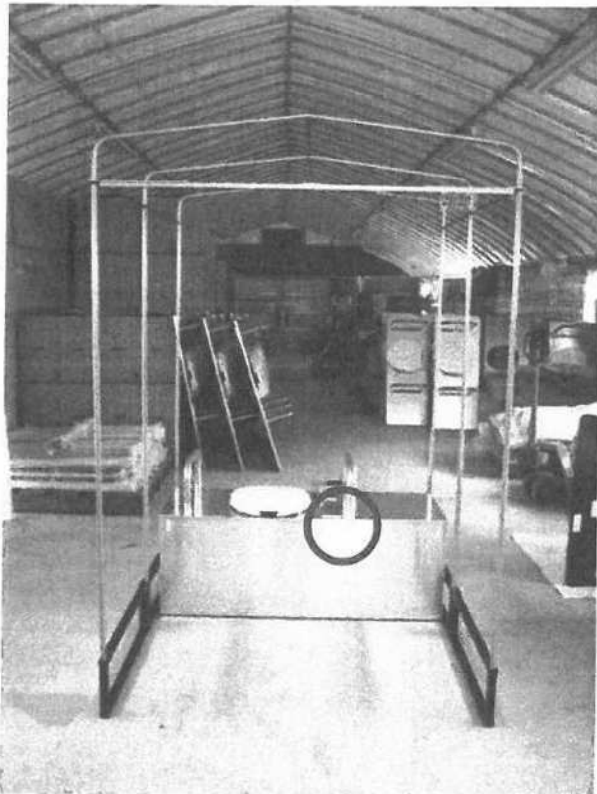
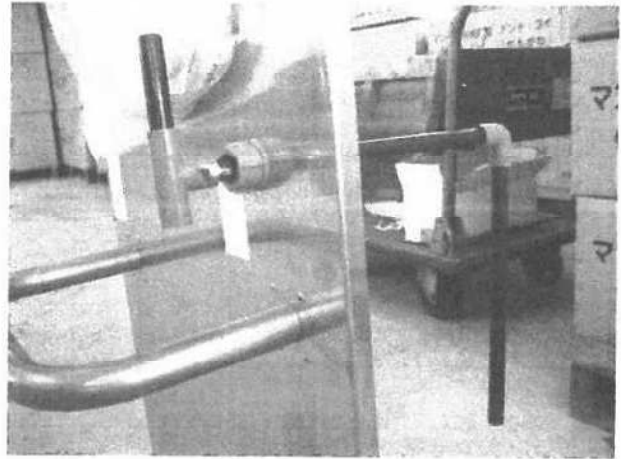


⑫-3 L字の短い方を蓋
裏から穴に通します。



⑫-4 S字になるように
取手をつけます。

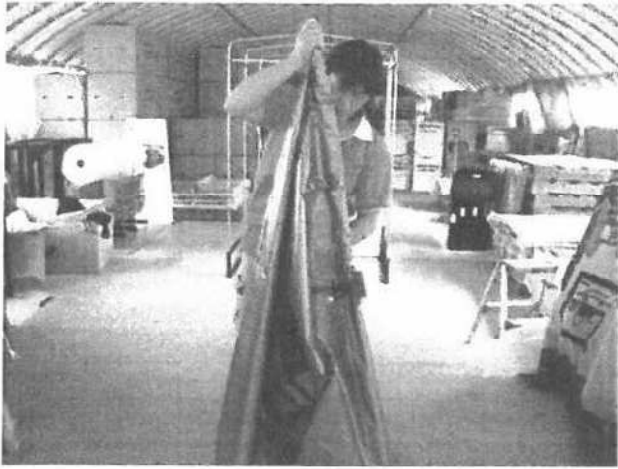
⑫ 蓋に便均しバーを取り付けます。



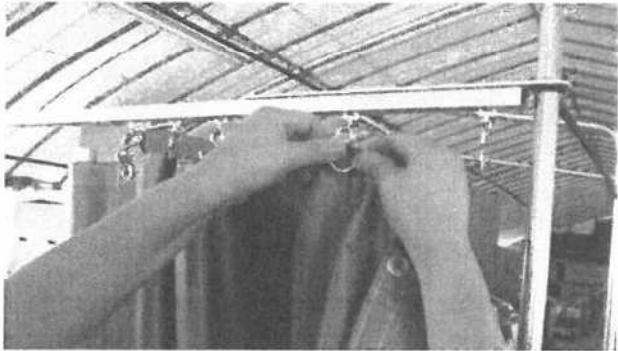
⑬ 正面シールが手前になるように、蓋を
便槽外箱の上に置きます。

«フレームの完成です»

テントの取り付け方



- ① カーテンを広げパイプを上下一体につなげます。



- ② カーテンをレールのフックにかけます。



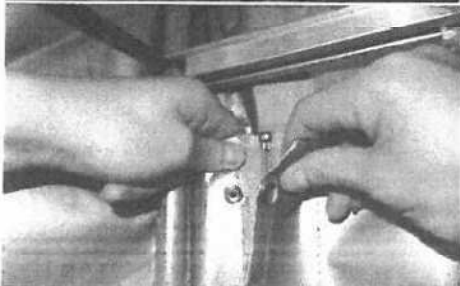
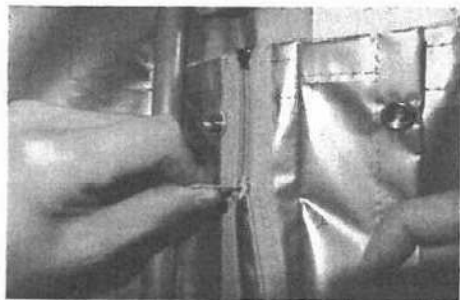
- * ポケットが付いている方が外側になります。
- * ポケットに表示板を入れます。



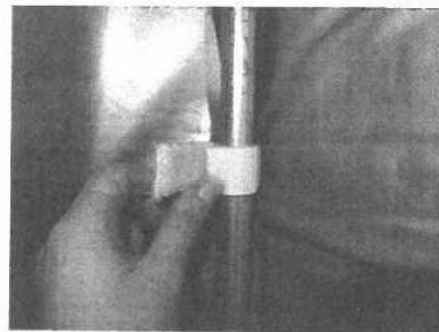
③ テントを広げ、背部からフレーム全体にかぶせます。(三角メッシュ布部分が正面となります)



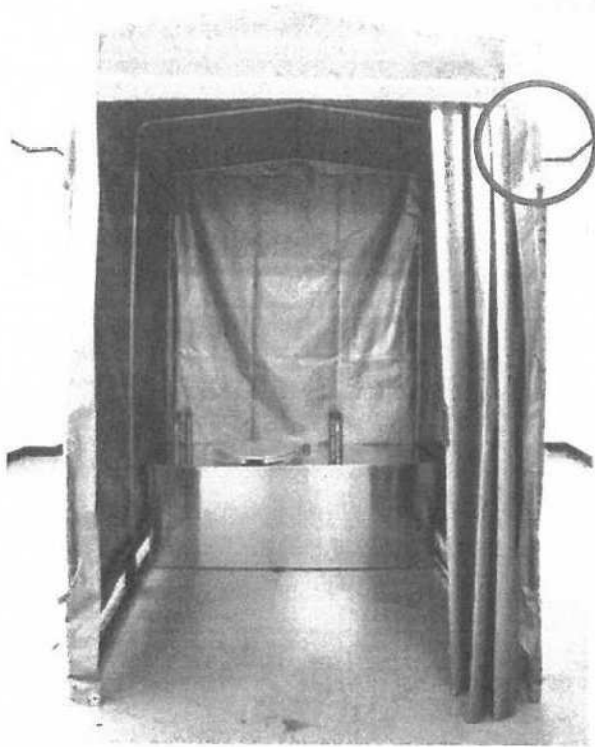
- * テントの張り具合を確認します。
- * カーテンの開閉を確認します。



④ テントの内側から、テントとカーテンをファスナーでとじ、次にボタンをとめます。



テントの内側に付いてるマジックテープをポールに巻き付け、固定します。



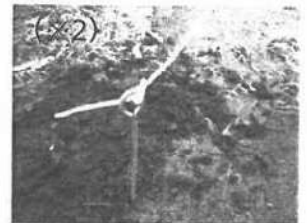
⑤ テント押えパッカーをはめ込みます。



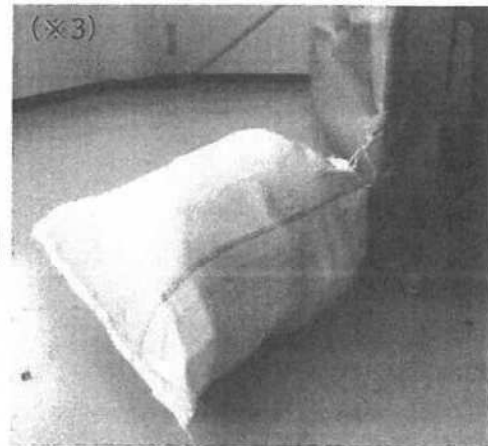
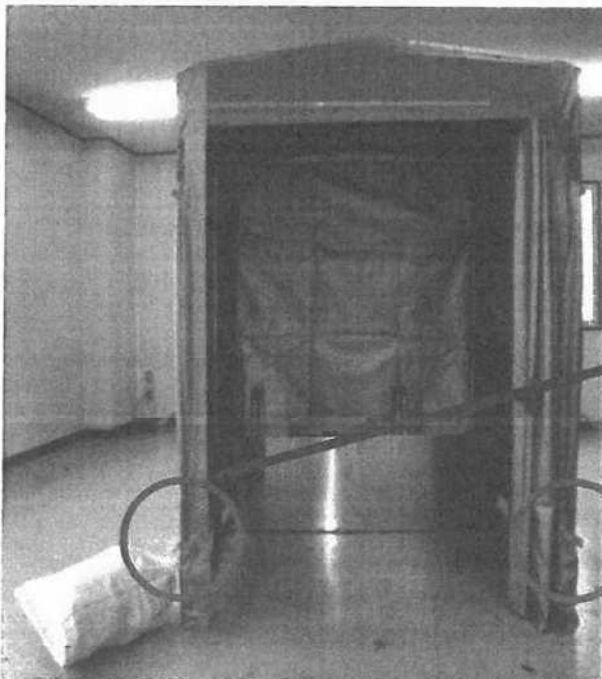
※カーテンの部分は10ページ参照



⑥ 部品箱に入っている固定具で全体を固定します。



(※1) ペグを打ち込みます。
 (※2) 固定用ロープを結びます。
 ※写真はペグの場合

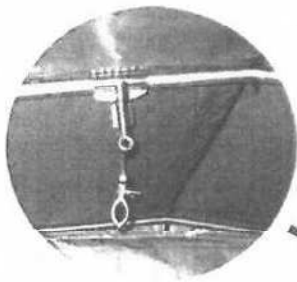


(※3) テント下部のベルトに土嚢袋をつけて、テントを固定します。

延長ホースの接続 <<液体分を排出できる場合 (※)>>

(※) 固体部分を貯留槽内に貯め、液体分を槽外に排出すること。

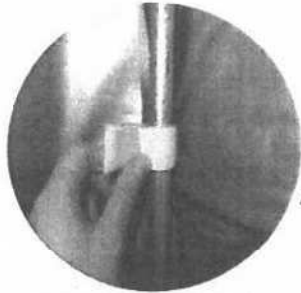
	<p>① 本体の延長ホース (※1) を伸ばします。</p> <p>(※1) 延長ホース…液体分のみを排出します。</p> <p>(※2) 最終処理用ホース…便槽内の全て (固体と液体) を排出するときに使用します。(トイレ撤去時)</p> <p>(※3) 小便器接続口…小便器 (別売り) ホースを接続するときに使用します。</p>
	<p>② 伸ばした延長ホースの先を接続パイプとホースバンドで 部品箱に入っている延長ホース とつなげます。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
	<p>③ 放流可能なマンホールまで延長ホースを伸ばします。</p> <p>(下水道が無い場合は、浄化槽のマンホールに流してください。)</p> <p>≪注意!≫ 各自治体の担当者に確認して下さい。</p>



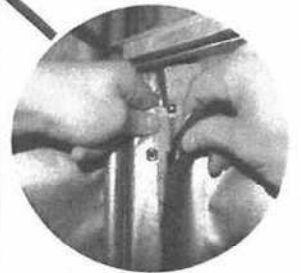
照明ホルダーを
天井桟にクリップで
はさんで取り付けます。



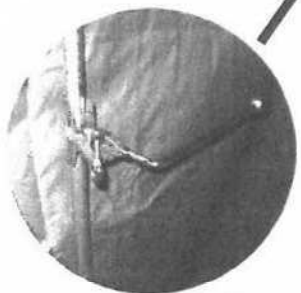
パッカーでポールと
テントをおさえます。



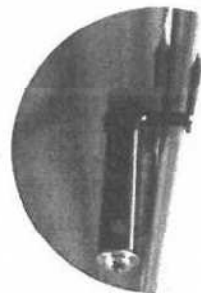
テントの内側に付いて
いるマジックテープで
ポールをはさみ、とめます。



テントの内側から、
テントとカーテンを
ファスナーでとし、
次にボタンをとめます。



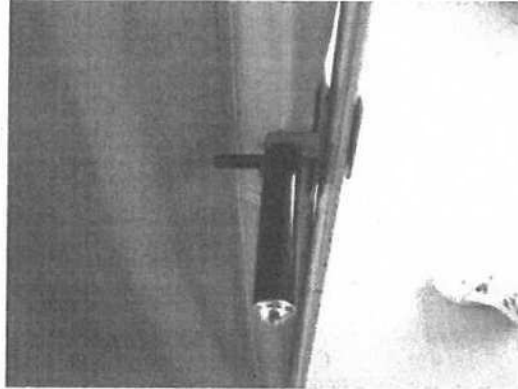
ペーパーホルダーを
ポールにクリップで
はさんで取り付けます。



鍵は図の様にポールにはさみこみ、
ハンドルを180度回転させ、
ポールを固定します。
※11ページ参照。

鍵のかけ方

①



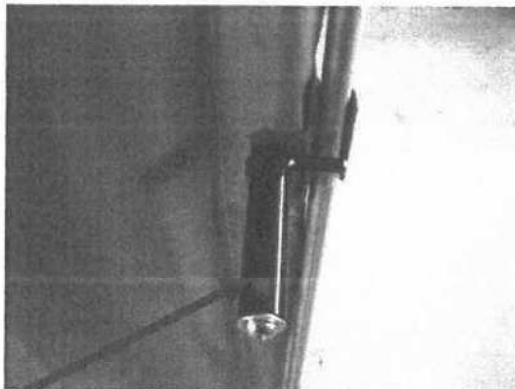
ドアカーテンを閉め、カーテン金具をポールにはめます。

②



ハンドルを180度回転させ、ポールに固定します。

③



赤い印が上にきたら鍵が掛かっています。

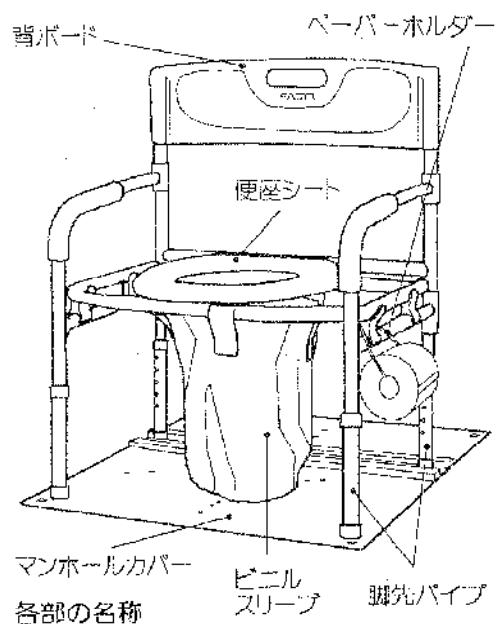
⑥ マンホールトイレ

災害用マンホールトイレ 洋式ワイドタイプ大型

取扱説明書

丸型マンホール内径20~60cm対応

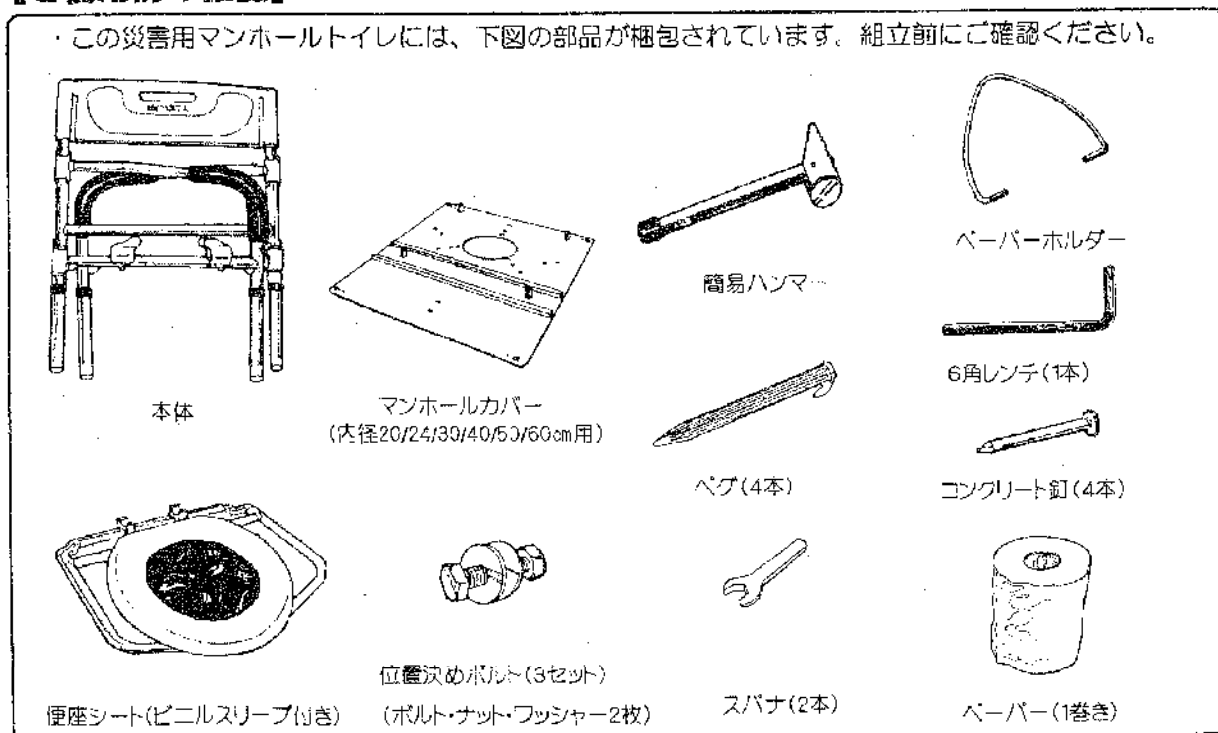
ご使用前に必ず、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、この「取扱説明書」はいつでも見られる場所に大切に保管してください。



- * このトイレを使用する場所(汚水マンホール)を事前に確認し、災害時には定められた場所に設置してご使用ください。
- * このトイレはマンホールの内径が20cm以上60cm以下に対応しています。
マンホール内径が60cmを超える場合には使用できません。
- * 同梱されている部品の「ペグ」「簡易ハンマー」はサービス部品です。設置場所によっては、使用が難しい場合があります。事前に、設置場所の地面の状態をご確認いただき、状況に適した部品をご用意ください。

【ご使用前の確認】

・この災害用マンホールトイレには、下図の部品が梱包されています。組立前にご確認ください。

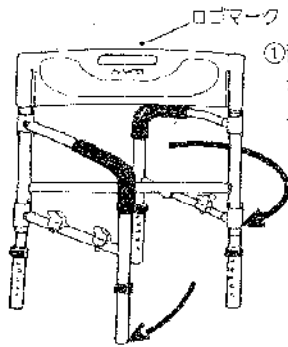


* 説明の都合上、実際の製品に対し、全てのイラストは簡略化しております。

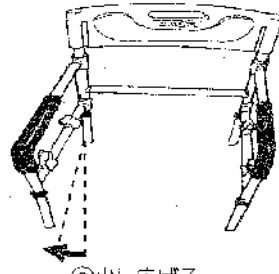
【組立方法】

1. 本体の組立準備

⚠ 指はさみ注意



①背ボードのロゴマークが正面を向くように手すりを回転させます。

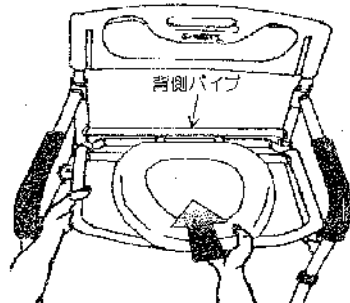


②少し広げる

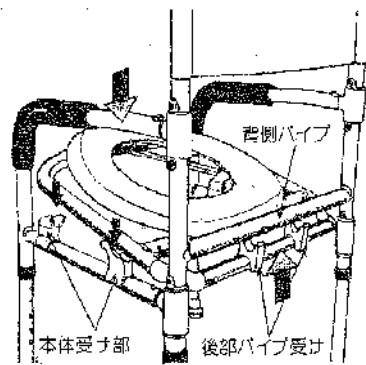
②左右どちらか片方の脚を少し開くと、便座シートをはめ込みやすくなります。
(左図は右側の手すりを少し開いています。)

2. 便座シートの取付

⚠ 指はさみ注意



①便座シートを両手でしっかりと持ち、便座シートの後部パイプ受けが、本体背側パイプにはまるように(便座シートを下側に斜めに)差込みます。

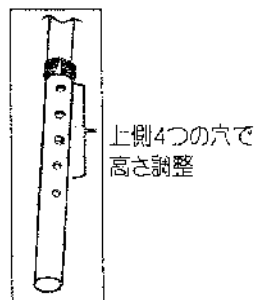
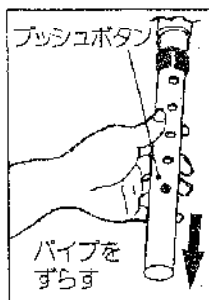


②少し開いた手すりを元に戻し、本体受け部のピン(左右4ヶ所)を便座シートのパイプ穴に合わせ、シートを上から押し、はめ込みます。

⚠ 注意 ●便座シートを取付けの際は、床や足の上に落とさないようにご注意ください。

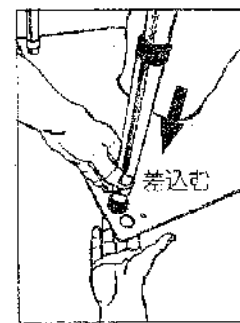
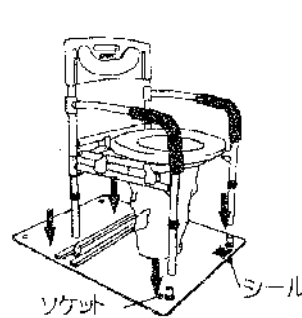
3. プッシュボタン位置の調節

⚠ 指はさみ注意



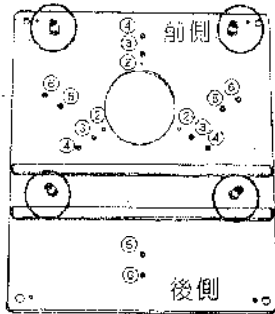
- ①プッシュボタンを押しながらパイプを下にずらします。
- 脚先パイプの一番下を除く上側4つの穴をご使用ください。
便座の高さは40~47.5cmまで2.5cmずつ4段階調整ができます。
- ②プッシュボタンは穴から大きく出るまで、確実にセットしてください。本体をマンホールカバーに取付後、使いやすい高さを確認してください。
- 脚先パイプ4本をすべて同じ高さに調節してください。
- 再調整する場合は、マンホールカバーから本体をはずしてプッシュボタンを確実にセットし直してください。

4. マンホールカバーへの取付

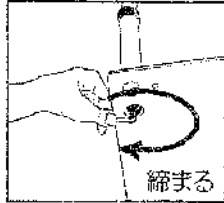


- ①本体の脚先とマンホールカバーのソケットを4ヶ所とも合わせて少し差込みます。
- マンホールカバーの「前」シールが貼られている方が前側になります。
- ②位置を確認後上から押し込み、4本の脚を同時にソケットの奥まで差込みます。
- 1脚だけ押し込むと他の差が入りづらくなります。4脚を均等に差込んでください。

5-1. 脚固定用ボルトの締付



<表面から見た図>



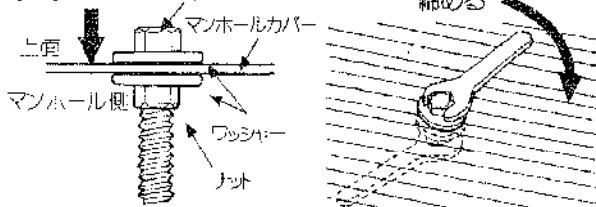
<左図の部拡大図>

本体を倒してマンホールカバーの裏面から、付属の六角レンチを使用して脚固定用ボルトを締付けます。4ヶ所(上区〇位置)をしっかりと締付けてください。

5-2. 位置決めボルトの取付

《内径24~40cmのマンホールに設置する場合》

マンホール設置時の目安と横ズリ防止用に位置決めボルトを差込みます。



マンホールの内径が24cmの場合は②の穴に、30/40cmの場合はそれぞれ③④穴にプレート上面からボルトを3ヶ所に差込み、しっかりと締付けます。

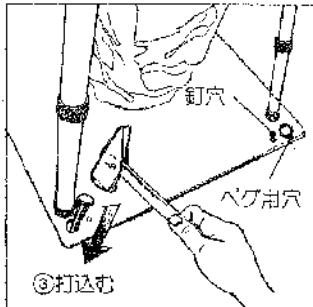
*マンホールプレートの上画、プレート穴位置に番号シールが貼付けてあります。

*20cmのマンホール(汚水枦)など、小さなマンホールに設置する場合は位置決めボルトは使用しません。

6. トイレをマンホールに設置固定



①マンホールふたを外す。



③打込む

- ①マンホールのふたをはずします
- ②トイレをマンホール穴にはめ込みます
- ③ペグまたはコンクリート釘をマンホールプレートの4隅、4ヶ所に打込み本体を固定します。

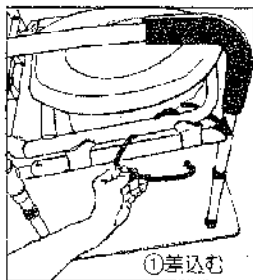


●設置の際は転落に十分注意し、また、足を挟まないようにご注意ください。

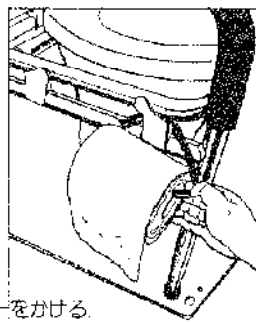
一人での持ち運びが難しい場合は複数人で設置作業をしてください。

- 設置面の状態により、付属のペグ、コンクリート釘、簡易ハンマーが使用できない場合があります。状況に応じて他のペグ、釘、アンカーや強力なハンマーを別途ご用意ください。設置面の状態は、事前に必ずご確認ください。
- 簡易ハンマーを使用してペグを打込む際は、打撃面をペグに垂直に当てるようにして打込んでください。簡易ハンマーを斜めに当てたり、ペグを無理に打込むと、ペグ、簡易ハンマーが破損する原因となります。付属のペグは土などの比較的柔らかい地面用です。硬いて固められたり石など混ざっている土などではうまく打込めないことがあります。この場合、無理に打込まず、他の金具、ハンマーを使用して固定してください。
- ハンマーで指をたたくなど、ケガには十分ご注意ください。

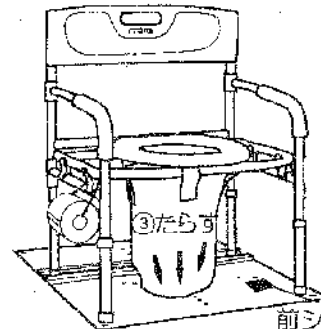
7. ペーパーの取付(設置完了)



①差込む

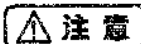


②ペーパーをかける。



前シール

- ①ペーパーホルダーを差込み本体受け部に引っかけます
- ②ホルダーを広げてペーパーを取付けます。
*ペーパーが向りにくい時は、ホルダーの形を整えてからご使用ください。
- ③ビニルスリーブをマンホールの穴の中にとらします。



●設置後に、マンホールプレートの前後方向と(前シールが貼られている方が前になります)トイレ本体が地面にしっかりと固定されていることを確認します。

【警告表示の説明】 *安全のために必ずお守りください

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用する方が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用する方が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

【使用上の警告と注意】

＜組立・設置について＞

警告

1. 組立の際、脚先パイプのブッシュボタンが大きく飛び出た状態に固定されていることをご確認ください。
→ブッシュボタンが固定されていないと、転倒など思わぬ事故の原因になります。
2. 4本の脚先パイプをすべて同じ高さ（脚先パイプの真ん中の穴）にブッシュボタンの位置を調節してください。
→本体がたつき、安定せず転倒など思わぬ事故の原因になります。
3. 内径24/30/40/50cmのマンホールでご利用の際、ボルトの取付け忘れがないようご注意ください。
→トイレがずれて、転倒など思わぬ事故の原因になります。
4. マンホールカバーの脚ソケットに、本体脚を奥までしっかりと差込んでください。
→使用時に本体がはずれて転倒するなど思わぬ事故の原因になります。
5. マンホールにトイレを設置する際は、足元に十分ご注意ください。
→転倒して、マンホールに落ちるなど思わぬ事故の原因になります。
6. マンホールカバーは、コンクリート釘、またはペグで動かないように固定してください。設置される場所によっては、付属のサービス部品の使用が難しい場合があります。事前に、状況に適した部品をご用意いただき製品をご使用ください。
→転倒など思わぬ事故の原因になります。

注意

7. 組立の際にパイプに指をはさんだり、ハンマーで指をたたくなどのケガには十分ご注意ください。組立ての際には軍手などをすることをおすすめします。
8. ピニルスリーブをマンホールの穴にねじれないように差込んでください。

＜使用について＞

警告

1. この災害用マンホールトイレは、災害時にマンホールに設置して使用するトイレです。この用途以外には使用しないでください。
2. マンホールカバーの上で飛び跳ねるなど、乱暴な取扱いはしないでください。
3. 使用の際は、便座シートの中央に座りご使用ください。手すりや座面に偏った力をかけないでください。
→マンホールカバーから本体が抜けたり、地面から浮きあがり、転倒するなど思わぬ事故の原因になります。
4. 製品に穴を開けたり、他の部品を取付けたり、他の部品などに取替える等の改造は絶対しないでください。
5. お年寄りや小さなお子さまがご使用される場合は、必ず介助される方が付き添いご使用ください。
6. 定期的なトイレの固定状態をご確認ください。すれやゆるみがある場合は固定し直してください。
7. マンホールトイレ付近の安全に十分ご注意ください。

＜お手入れ、その他について＞

注意

1. 本体の汚れを落とす際には、シンナーやベンジンを使用しないでください。水またはうすめた中性洗剤を含ませた布を絞って使用し、拭き終わりましたら乾いた布で水気を拭き取ってください。また、金ブラシやたわしなどはキズなどの原因になりますので、使用しないでください。
2. 汚物などで汚れた場合はゴム手袋をして、水または市販のトイレ用洗剤などで早めに汚れを落としてください。
3. 万一、製品に破損、変形等の異常が現れた場合は、使用を中止して販売店または＜製品についてのお問合せ先：下記＞までお問合せください。お客様ご自身での修理は絶対しないでください。

本体重量：約13.5kg

サイズ：W670×D750×H770～845mm

(4段階調節)

⑦ マンホールトイレ用テント (シングル)

[部品一覧]



フレームの組み立て

1. 曲げパイプをセンターコネクターに差し込みます



2. 柱パイプを組み立てます



3. 曲げパイプに柱パイプを差し込みます



①曲げパイプに柱パイプを差し込みます。



②組み立てがしにくい場合は横にした状態で組み立てをしてください。



③骨組み完成

テント生地の取付

4. この状態でテント生地をかぶせ、整えます



生地ファスナーを開いて被せます



生地位置を整え十分に引き下げます。

5. 生地下側の四隅にある金具をパイプに差し込みます



生地四隅のリングの先にある金属棒を折り返すようにしてパイプの中に差し込みます



中に入った状態

6.床パイプを取り付けて完成



フックを柱パイプに取り付けます
入り口面は低くします。



組み立て完成

※補足

NEW!!

センターコネクターに吊り下げ用の穴(φ6)が追加となりました。フック等で照明が簡単に取り付けできます。



テント上方(軒部分)のフックを利用して
付属のロープ等で建物や樹木等に固定でき
ます(風対策)

テント下部のフックに付属のペグを
打ち込み、土などに固定ができます。
付属のペグやハンマーが使用出来ない
場合は別途ご用意をお願いします

PTAS仕様

本体サイズ：W100×D100×H188 入り口サイズ95×170cm 前面ジッパー開閉式。重量：5kg

「使用中」表示窓、換気用メッシュ窓、小物入れ、床固定用フック、強風用フック、

付属品：ロープ4本、スチールペグ4本、簡易ハンマー1本

材質：テント生地/(上部)ポリエステル150D・PU防水加工

(サイド)ポリエステル150D・シルバーコーティング加工

フレーム：スチール

株式会社イーストアイ

PTAS組立手順140829

⑦ マンホールトイレ用テント
(ダブル)

「部品一覧」



フレーム組み立て

1.屋根部分を準備します。



棟パイプ (頂上部分)
(白コネクター付)



桁パイプ (軒部分) (青、赤コネクター付)
(コネクターにGABLE・LEGの文字)



折りたたまれている
棟パイプ・桁パイプを
広げて繋げます。



棟パイプを中央に置き、両脇に桁パイプを、
置きます。桁パイプコネクターの
GABLE側が棟パイプを (頂上)
向くようにしてください。

2.合掌パイプを差し込み、屋根の骨組みを完成させます。



棟パイプコネクターと
桁パイプコネクターの（GABLE）を
合掌パイプで結びます。

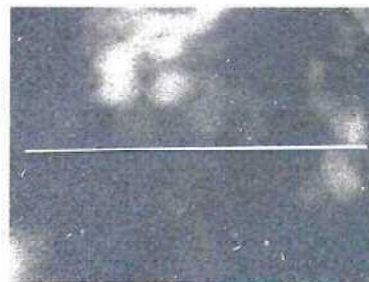


骨組み完成

3.柱パイプを連結させ、つなげます。



折りたたまれている連結部分を
しっかりとつなげます。



連結完了

4.柱パイプをコネクターに差し込み、骨組み全体を完成させます。



桁パイプコネクターのLEGの穴に
柱パイプを差し込みます。



組み立てがしにくい場合は
先に片方を差し込みます。



骨組み完成状態

株式会社イーストアイ

テント生地の取付

5.生地をかぶせ、整えます。



ファスナーを開いて生地をかぶせます。



生地四隅にある「あて布」が、コネクターにあたるよう生地を引き下げ位置を調整します。

6.生地四隅の金属棒をパイプに差し込みます。



生地四隅の下側に金属棒があります。生地を真下に引っ張りながら金属棒の先をパイプの中に差し込みます。

中に入った状態

7.生地内側のベルクロをパイプに巻き付けて完成。



柱パイプ、桁パイプにあるベルクロをパイプに巻き付け組み立て終了です。
入り口や換気窓のファスナーの動作を確認してください。

補足



締め切り



半開放



全開放



テント上方（軒部分）のフックを利用して、付属のロープで地面や建物や樹木等に固定ができます。尚、付属のペグ・ハンマーはサービス部品ですので、設置する場所によっては使用できない場合があります。その場合は重しやアンカーなど状況にあわせた固定部品を別途ご用意ください。



テント下方のフックはペグ打ち込みや重しの結びつけなどに使用します。付属のペグが使用できない場合は別途ご用意ください。

PTAL仕様

本体サイズ：W260×D185×H207 入口サイズ：207×170cm 重量：7.5kg

前面ジッパー開閉式で半開放、全開放対応可能。「使用中」表示窓、換気用メッシュ窓、床固定フック、強風フック、小物入れ

付属品 : ロープ4本、スチールペグ7本、簡易ハンマー1本

材質 : テント生地/（上部）ポリエステル150D・PU防水加工
（サイト）ポリエステル150D・シルバーコーティング加工

フレーム : スチール

株式会社イーストアイ

PTAL組立手順140820

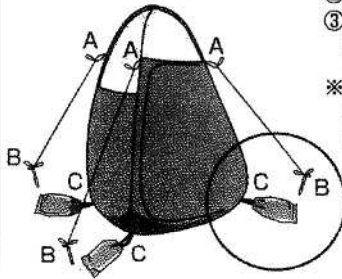
⑧個室テント

(110cm×110cm×190cm)

授乳室、更衣室、トイレなど色々な使用用途を想定

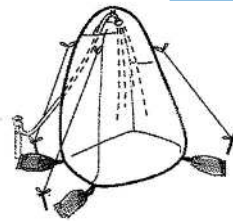


【組み立て方】

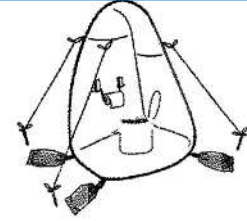


- ①テント入口面を前にし横に開く
- ②砂袋に砂を入れC部4隅に結ぶ
- ③B部にペグを打込み、A・B部を紐で結んで連結する

※注スプリングワイヤーは強く反動します、他へ当たらないようご注意ください。

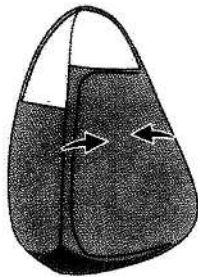


シャワーの時はテント後側の開口部より水道直結パイプをテント内側に入れ上部紐で放水口を固定する



トイレの時はテント内側、側面にロールペーパー用の金具を取りつけロールペーパーをかける

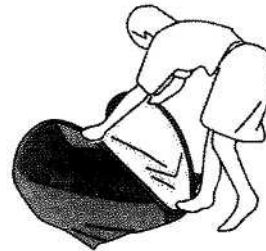
【納め方】



- ①紐・砂袋を外し、テント入口の両サイドのスプリングワイヤー(骨)部を引寄せ平らにする



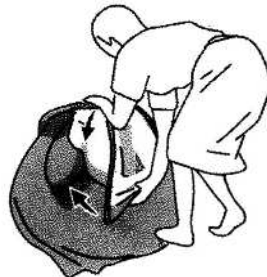
- ②テント上側のスプリングワイヤー(骨)部を手前に折る



- ③手前に折った先端を重ね足で固定する



- ④輪になった両サイドを内側に入れ重ねる



- ⑤輪になった両サイドを片方の手で持ち足で固定したテント上側のスプリングワイヤー(骨)部を内側に押し込み円形にする



- ⑥形を整える



- ⑦収納袋に入れる

⑨間仕切り

(段ボール製・ナイロン製)

1室約2畳程度の広さ（高さ約1m）があり、お年寄りや、乳幼児があるご家族など、プライバシーに配慮した使用を想定しています。



←段ボール製

完成寸法

W200×D200×H90

[cm]

一箱に2室入れて保管

ナイロン製→

完成寸法

W210×D210×H100

[cm]

収納時：直径 63 [cm]

約 3.8 kg



サイズ:

- 210x210x100cm
- 210x210x120cm
- 210x210x140cm
- 210x210x180cm

付属品: ビンベグ.....4本 ポート消し.....1コ 表札.....1枚 伝言板.....1枚
マジックペン.....1本 多目的シート.....1枚

組立方法



1. 収納袋から出します。



2. 正面前方のフレームを引上げます。

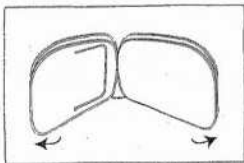


3. 立ち上がったフレームを手で広げます。

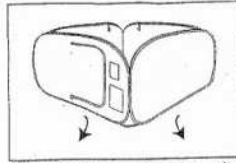


4. 90°回連させてフレームの曲がり強い方を下にして設置して下さい。

(これで自動的に立ち上がります。)



5. フレームを90°程度開きます。



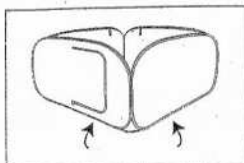
6. マジックテープを外し、奥のフレームを引き出して正方形になるよう形を整えて下さい。



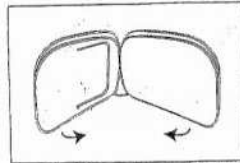
7. これで完成です。

連結する場合は、同じ色のマジックテープどうしで固定します。必要に応じて付属のベグで四隅を固定して下さい。

収納方法



1. 四隅のベグを抜き、コーナー部分を内側に押し込み二つ折りにします。



2. 両サイドのフレームをあわせします。



3. フレームを立てた状態で上部を前方に折り曲げて下さい。(地面に接地している部分が動かないようにします。)



4. 折り曲げた部分を両手で絞り両サイドのフレームを片手でおさえします。



5. あいている方の手で前方のフレームを内側に押し込んで下さい。



6. 円を重ねるように形を整え置みます。



7. 収納袋に入れて出来上がりです。

使用した付属品は必ず所定の場所に収納して下さい。

※注意 ご使用される前に、必ず本体設営の練習を、広い場所で行って下さい。フレームがなじむまで固く感じられる事もありますが、商品上問題はありません。

※使用時にはマナーを守りましょう。撤去の際には、ゴミ・空き缶等は整理して持ち帰りましょう。

ルーム設営及び撤去上の注意

火気厳禁

- 設営場所は安全でなるべく水はけのよい平坦地に設営して下さい。
- ルーム内は火気厳禁です。ルーム外部も火気には充分注意して下さい。喫煙や炊飯は非常に危険です。決められた場所で行って下さい。
- 設営は周囲（特にお子様）の安全に注意しながら行って下さい。
- ベグ等を使う場合、ケガをしないよう注意して下さい。
- 屋外で使用する場合は、ベグ等で固定して下さい。
- たたむ時は、内部をよく掃除し、空気をよく出してたたんで下さい。
- ルーム生地は特殊防水加工をしていますが縫製品ですので完全ではありません。
- ベグなどの付属品を必ず確認し、不足品は次回の為に補充するようにして下さい。
- 本製品は、避難時におけるプライバシーを守るために製作されたパーティションルームです。

⑩避難所用マット



(1m×20m×厚み 8 mm)

クッション性・保温性があり、体育館での下敷マットとしての使用を想定しています。

⑪避難所開設セット（防災倉庫内または公民館事務室内）

避難所開設時のマニュアルやその他必要と思われる物が入っています。

ロープ、テープ、ベスト、腕章、筆記用具、避難者カード、「避難所運営マニュアル」等



⑫防雨シート

(5.4m×5.4m)

体育館の床敷きとしての使用や、
雨漏り対策など、色々な使用用途
を想定しています。
ブルーシートの事です。



⑬発動発電機



電気やガスの供給がストップ
した場合の対策として、整備しています。

コミセンで保管しているものと異なります。

⑭投光器セット



⑮コードリール

⑯保存用ガソリン (1缶1ℓ入り)

段ボール 1箱に 4缶入りで保管 (ガソリンは、車に使用する物と同様)。
「発動発電機」使用時に、ガソリンを使用する。

⑰カセットガスボンベ (ガス式発動発電機に使用)

⑬発動発電機簡易取扱説明書

【発動発電機の概要】



使用燃料	無鉛レギュラーガソリン
タンク容量	12.7ℓ
定格出力	(交流) 2400W (VA) (直流) 120W
定格電圧	(交流) 100V (直流) 12V
定格電流	(交流) 24A (直流) 10A
連続運転可能時間 (h)	約 20 [1/4 負荷] ～約 7.2 [定格負荷]

【操作盤】



単相 100V コンセント
(最大 15A)

単相 100V コンセント

① 燃料コックレバー

② チョークノブ

③ エンジンスイッチ

【操作方法】

〈発電機のかけ方〉

- ① 燃料コックレバーを“出”の位置にする。
- ② エンジン冷間時は、チョークノブを“始動”の位置の方向に引く。



- ③ エンジンスイッチを
“運転” の位置に合わせる。



- ④ 始動グリップを引き、重くなる所を探し、勢いよく引く。



- (注)・始動グリップはゆっくりと元に戻してください。始動装置や周りの部品を破損することがあります。
・運転中は始動グリップを引かないでください。エンジンに悪影響を与えます。

- ⑤ 始動後、エンジンの回転が安定するのを確認しながらチョークノブを徐々に戻し、暖気運転を行う。暖気運転をするとエンジン回転が安定し、電圧変動が少なくなります。

〈発電機の止め方〉

※緊急停止の場合

エンジンスイッチを“停止”の位置にする。

※通常の停止の場合

- ① 電気機器のスイッチを切る。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ エンジンスイッチを“停止”の位置にする。
- ④ 燃料コックレバーを“止”の位置にする。

(注) キャブレター内にガソリンが残ったままの状態が続くと、ガソリンが変質して故障することがあります。

※停止後に長期間使用しない場合

- ① 電気機器のスイッチを切る。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ 燃料コックレバーを“止”の位置にし、エンジンが自然に停止するのを待つ。
- ④ エンジンスイッチを“停止”の位置にする。

☆その他、詳細については「取扱説明書」がありますのでご確認ください。

⑬発動発電機簡易取扱説明書(ガス式)

【発動発電機の概要】



使用燃料	L P G (液化ブタン)
定格出力	(交流) 900W (VA)
定格電圧	(交流) 100V
定格電流	(交流) 9A
連続運転可能時間 (h)	約 2.2 [1/4 負荷] ～約 1.1 [定格負荷]

【操作盤】



エンジンスイッチ

始動グリップ



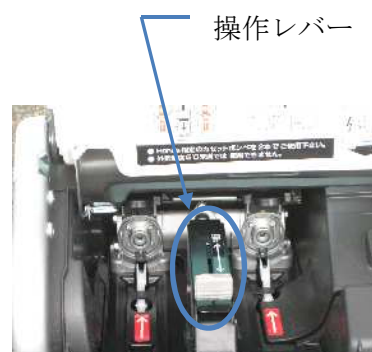
100V交流コンセント
(最大9V)

エコスロットルスイッチ

【操作方法】

〈発電機のかけ方〉

- ①カセットボンベを取付けます。
 - ・ボンベカバーを開ける
 - ・操作レバーが解除の位置にあることを確認する。
 - ・カセットボンベキャップを外し、赤いラインを下にして2本セットする。
 - ・カセットボンベが連続して回転しないことを確認
 - ・操作レバーを「解除」から「固定」にスライドさせる。
 - ・ボンベカバーを閉じる。



操作レバー



- ② エンジンスイッチを「運転」の位置に合わせる。



- ③ 始動グリップを引き、重くなる所を探し、勢いよく引く。



- (注)・始動グリップはゆっくりと元に戻してください。始動装置や周りの部品を破損することがあります。
・運転中は始動グリップを引かないでください。エンジンに悪影響を与えます。

- ① 始動後、約1分間暖気運転を行って下さい。
暖気運転をするとエンジン回転が安定し、電圧変動が少なくなります。

〈発電機の止め方〉

※緊急停止の場合

エンジンスイッチを“停止”の位置にする。

※通常の停止の場合

- ① 電気機器のスイッチを切る。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ エンジンスイッチを‘停止’の位置にする。
- ④ カセットボンベの取り外しを行う。
 - ・ボンベカバーを開ける。
 - ・操作レバーを「固定」から「解除」へ、スライドさせる。
 - ・カセットボンベを手前側から取り外す。
- ⑤ 配管内の残留ガス使い切りを行う。
 - ・エンジンスイッチを「運転」にする。
 - ・始動グリップを引いてエンジンを始動する。
 - ・エンジンが停止するまで運転をする。
 - ・エンジンが停止したら、エンジンスイッチを「停止」にする。

☆その他、詳細については「取扱説明書」がありますのでご確認ください。

⑭投光器取扱説明書

【外観および配置】



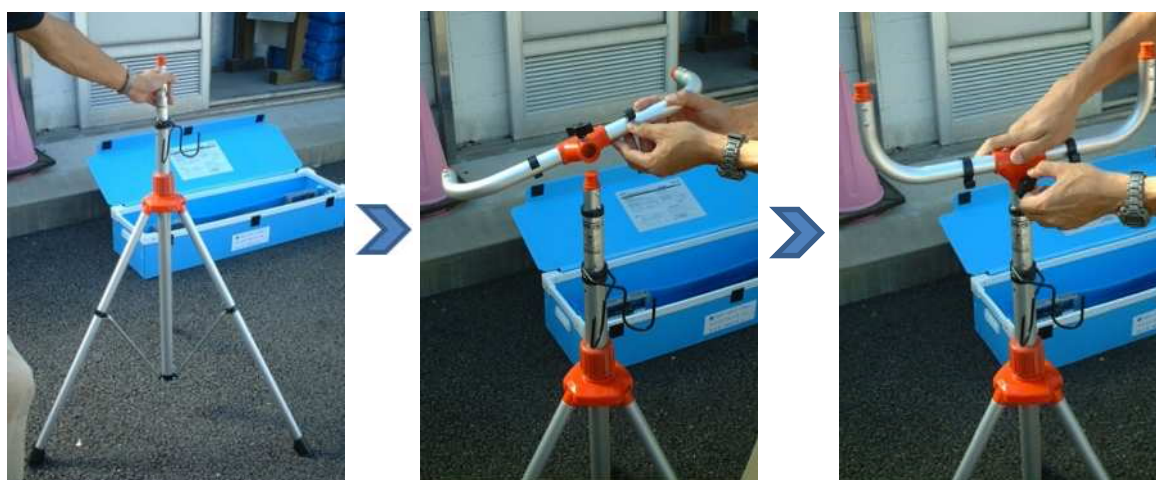
- ② スタンド（上部） ① スタンド（下部） ④ 延長コード



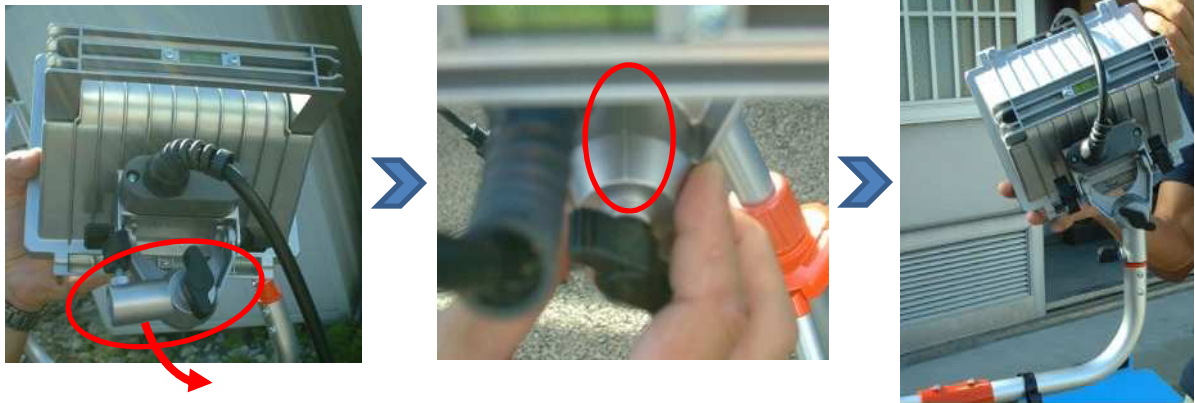
- ⑤ ハロゲン交換球 ③ ハロゲンライト

【組み立て方】

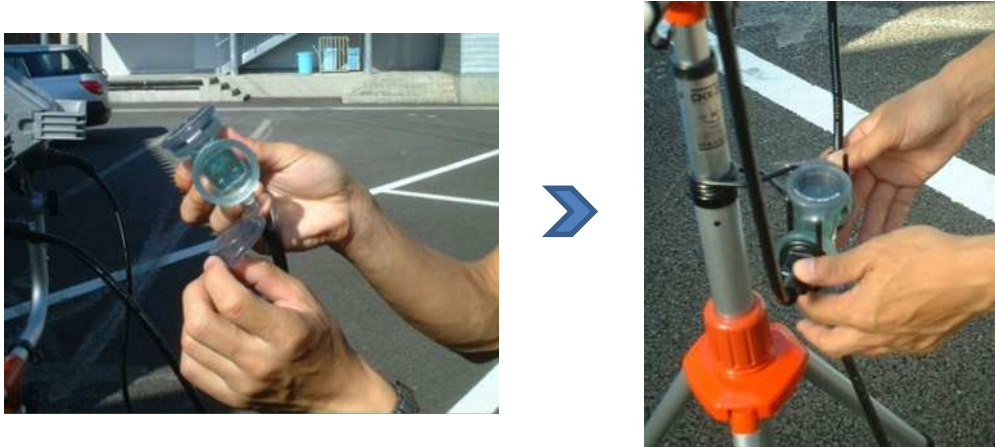
- (1) 畳んである①スタンド（下部）を広げ、立てる。
- (2) ②スタンド（上部）をスタンド（下部）に取り付ける。



- (3) ③ハロゲンライトの裏側にある接続部を回し、下ののように合わせ、スタンド（上部）に接続する（2か所）。



- (4) ハロゲンライトのコンセントを④延長コードに接続し（2か所）、スタンド（下部）のフックに引っ掛ける。



- (5) 完成

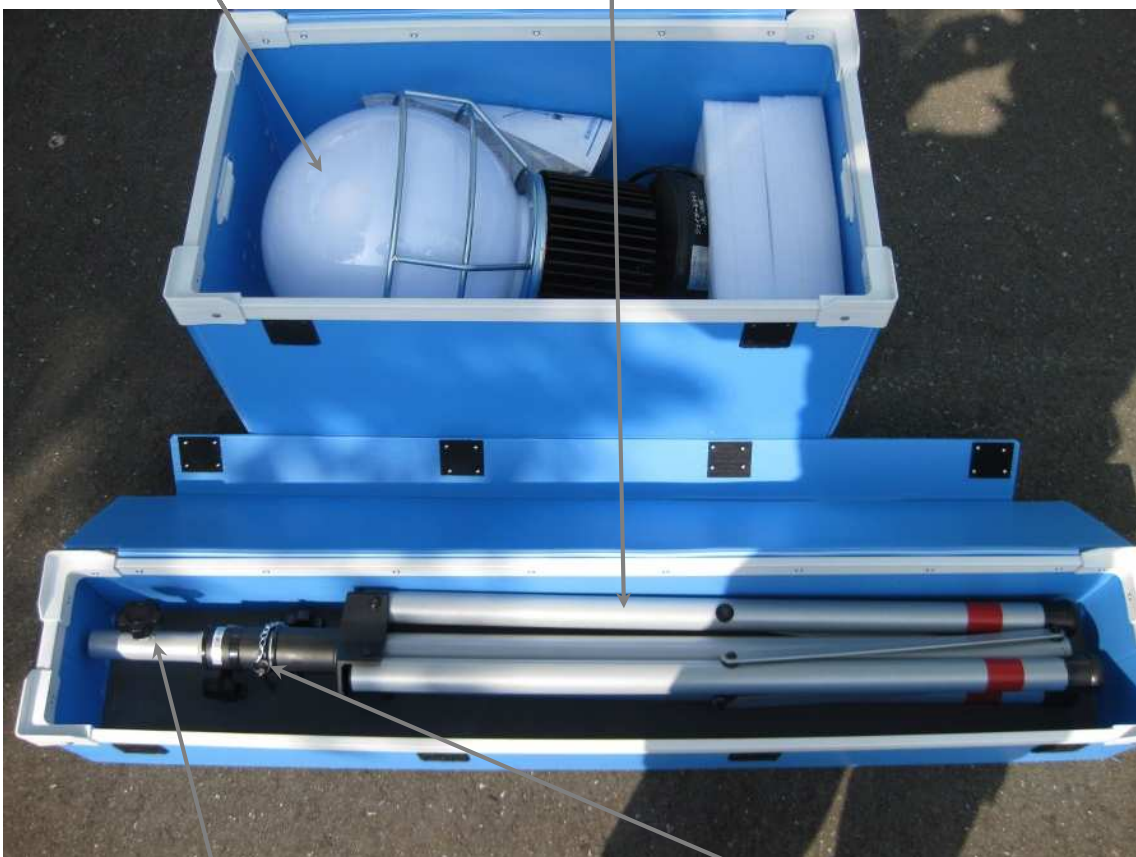


⑭投光器取扱説明書(LED)

【外観および配置】



① LEDライト (上部) ② スタンド (下部)



③ 高さ固定用グリップボトル

④ 落下防止ピン

【組み立て方】

- (1) 畳んである②スタンド（下部）を広げ、立てる。
- (2) ①LEDライト（上部）を②スタンド（下部）に取り付ける。
- (3) ③高さ固定用グリップボトルで高さを調節し再び締めます。
- (4) ④落下防止ピンを差込みます。



③固定用
グリップボトル

③高さ固定用グリップ
ボトル（拡大）



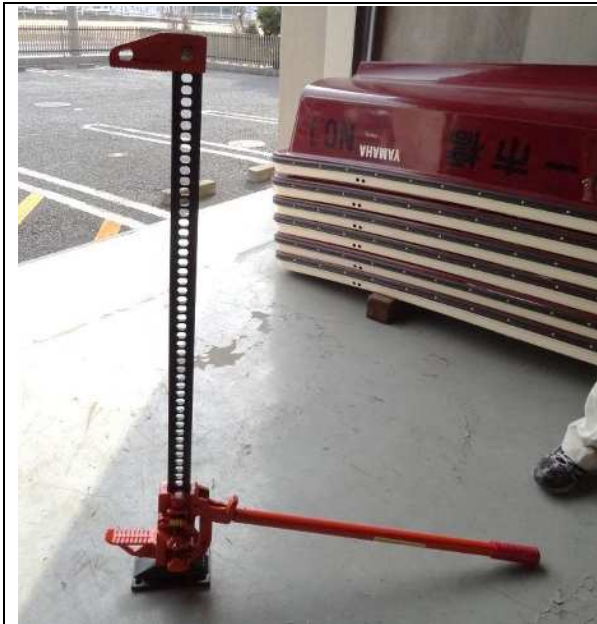
④落下防止ピン
を差込



【注意事項】

- ・使用後LEDライトが熱くなっている場合がありますので、収納の際は注意して下さい。

⑱ハイジャッキ（最大使用荷重は 1000 kg）



段ボール箱に収納してあります。



レバーの操作については、手を挟むなどケガに気を付けて下さい。

ハイジャッキ (HI-JAC) 取扱説明書

ストックNo.E-338



製品No.HJC10

この度は、お買い上げ頂きまして誠に有難うございます。
取扱説明書をよくお読みになり、有効かつ安全にご使用下さいますようお願い致します。



警告

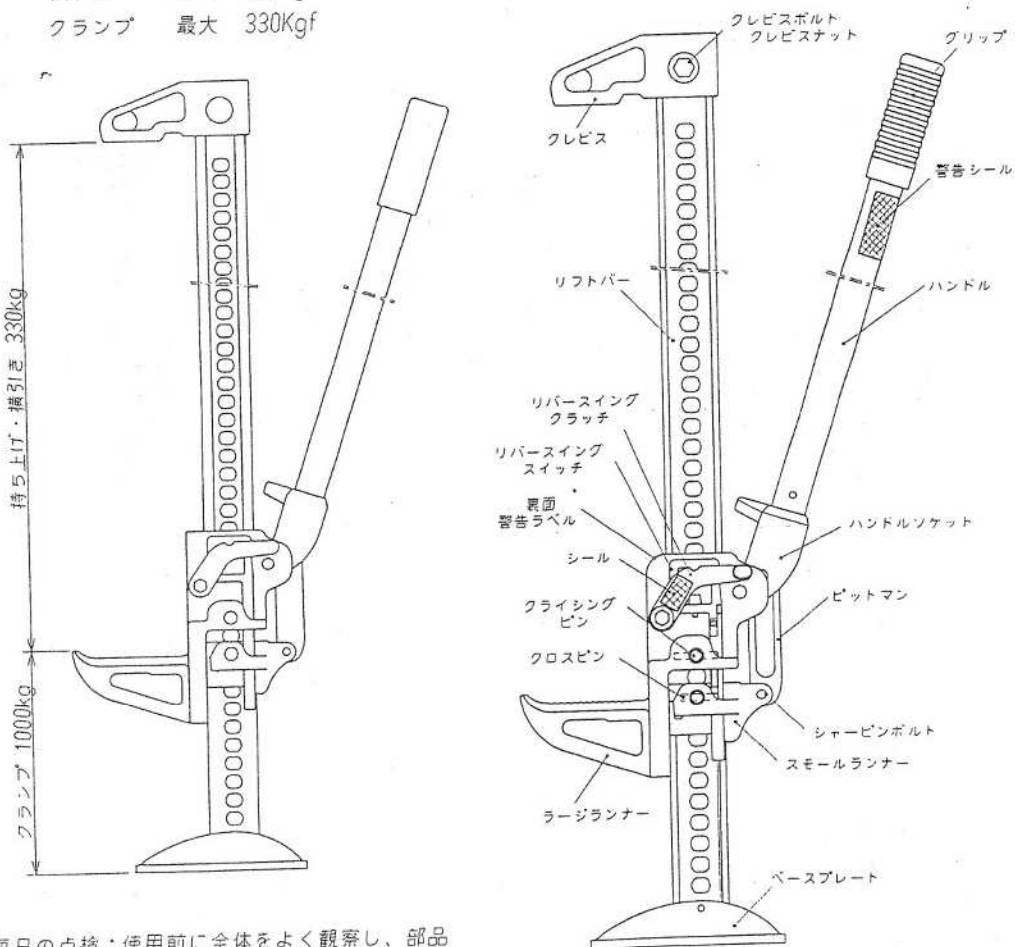
不適切な使用は、取り返しのつかない重大な事故を引き起こし、大怪我を負う可能性があります。

用途：重量物の持ち上げ、横引き、クランプ

能力：持ち上げ 最大 1000Kg

横引き 最大 1000Kg

クランプ 最大 330Kgf



毎日の点検：使用前に全体をよく観察し、部品の破損・磨耗・不足がないかをよく確かめて下さい。



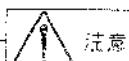
注意

最大使用荷重は1000Kgです。1200Kg以上の荷重を加えるとシャーピンボルトが過負荷防止のため、折れます。その時はハイジャッキ用シャーピンボルトとして、当社よりご購入下さい。高張力ボルトを使用すると過負荷により、故障・事故の原因となりますので使用しないで下さい。又、ハンドルにパイプ等をつないで使用しないで下さい。

〈ご使用方法〉

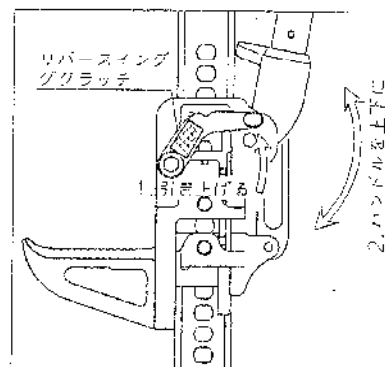
製品を上げる場合

- (1) 操作時以外は、ハンドルを垂直に上げて（リフトバーと平行）にしておいて下さい。
- (2) ベースプレートは、フラットで安定した面に据えて下さい。
- (3) ワークをラージランナーで確実に載せるか又は、ワイヤーで確実に固定して下さい。
- (4) リバースイングクラッチをロックするまで引き上げて下さい。
- (5) ハンドルを両手で握り、バネの音が「カチッ」と鳴るまで引き降ろして下さい。

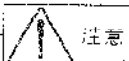


注意

ハンドル操作はゆっくり行って下さい。急激な操作は、シャーピンボルトに衝撃荷重が加わり、規定より低い荷重で破損します。



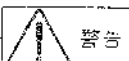
- (6) 次に、ばねの音が「カチッ」と鳴るまでハンドルを上げて下さい。
- (7) (5)、(6)を繰り返して、必要を所まで上げ、ハンドルはリフトバーと平行な状態にしておいて下さい。
- (8) フークの下に台もしくは、支えを置いて下さい。
- (9) フークを台もしくは、支えまで降ろして下さい。



注意

降ろす作業の前に、下記の品物を下げる場合の手順を請んで下さい。

品物を上げた状態



警告

このジャッキは、品物を支える物ではありません。ジャッキで上げたワークが落下しないよう、台や支えを下にかけさせて下さい。上げた品物が落下した場合は、大怪我を負う可能性があります。

- (1) ジャッキで支えたままの品物の下へ入らないで下さい。
- (2) 品物を横折しして、ジャッキから外さないで下さい。

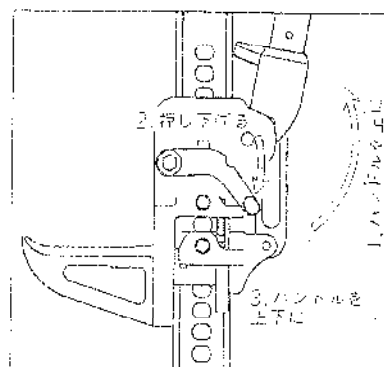
品物を下げる場合



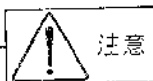
警告

品物を下げる時に使用方法を誤りますと、危険な状態が発生しやすくなります。

- (1) ハンドルを垂直に上げて（リフトバーと平行）にして下さい。
- (2) ハンドルグリップを握り、左足でリバースイングクラッチを押し下げてください。
- (3) 両手でハンドルを確実に握り、ゆっくりと1センチずつ品物を下降させてください。
- (4) ハンドルを下げ、水平になり、ばねの音が「カチッ」と鳴るとハンドルから手に大きな荷重（品物の約1/30の荷重）が掛かります。その時、荷重に耐えられるような姿勢をとり、両手を離さないで下さい。



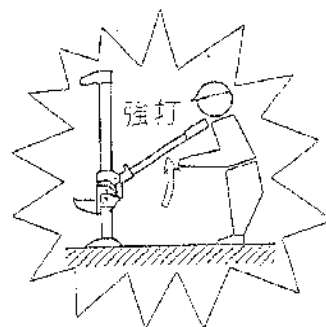
- (5) 下降が最低高に完了するまでハンドルグリップから絶対に手を離さないで下さい。
- (6) 下降を途中で止める時、リバースイングクラッチを引き上げハンドルグリップから手を離して下さい。



降下時、ハンドルをリフトバーと平行にしておいて下さい。そうでないと、降下と同時にハンドルが強い力で跳ね上がり、大怪我をする可能性があります。又、ハンドルの動作範囲に頭・体を入れると大怪我をする可能性があります。品物をリフトバーの穴一段ずつ降下させるには、最低50Kgの荷重が必要です。

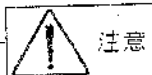
50Kg以下の荷重でリバースイングクラッチを下げると、本体が急落下します。

複数のジャッキで1つの品物を持ち上げている時は、荷重が低くなる可能性があるため、注意が必要です。



品物を横引きする場合

基本操作・注意点は品物の上下操作と同様です。



品物のクランプは、ラージランナーとクレビスで行って下さい。品物がラージランナー・クレビスから外れないよう注意して下さい。

最大クランプ力は、ハンドルに加える力の約30倍となりますので、それを超えないよう注意して下さい。

基本操作は、品物の上下操作と同様です。

《注記》

以上を読み終え、不明な点があれば当社までお問い合わせ下さい。

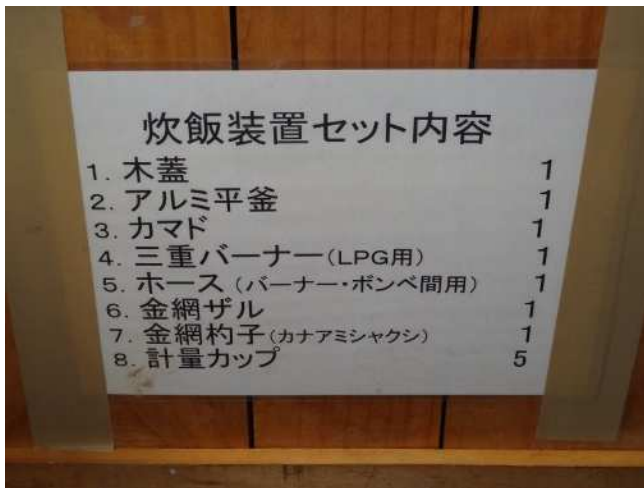
操作方法の確認の為、100-200Kg程度の品物で一連の操作を行って下さい。

取扱説明書は常に製品と同じ場所に保管し、紛失した時は、当社より取り寄せて下さい。

⑱炊飯装置



木箱に入れて保管してあります。



炊飯時に必要なザル、杓子(しゃもじ)、計量カップも、あわせて保管してあります。



救急医療セット（セット内容）

1	殺菌消毒薬
2	皮膚疾患治療薬
3	外用湿布・皮膚炎用薬
4	ガーゼ
5	医療用救急ばんそうこう（大・小）
6	救急ばんそうこう（フリーサイズ）
7	救急ばんそうこう（ガーゼ付）
8	清浄綿
9	消炎鎮痛シップ剤【打撲・骨折痛等】
10	医療用粘着紙テープ（幅9mm）
11	三角巾
12	包帯（伸縮）
13	ハサミ
14	ピンセット【とげ抜き兼用】
15	安全ピン
16	メモ帳・ボールペン
17	冊子【緊急お手当法】

②1 LP ガス装置（ボンベ庫）



LP ガスの 50 kgボンベは、室外の専用倉庫内で保管しています。



訓練時に使用すると補充が出来ないため、地域で炊き出し訓練などを行う際には5 kgボンベを都市防災部で貸し出ししています。

②折畳式 リヤカー



災害時の人命救助、物資・食料等の
運搬に活用

使用時寸法：

W870×L1860×H630

自重：21 kg

最大積載重量：130 kg

(アルミ製で軽量)

折畳時寸法：

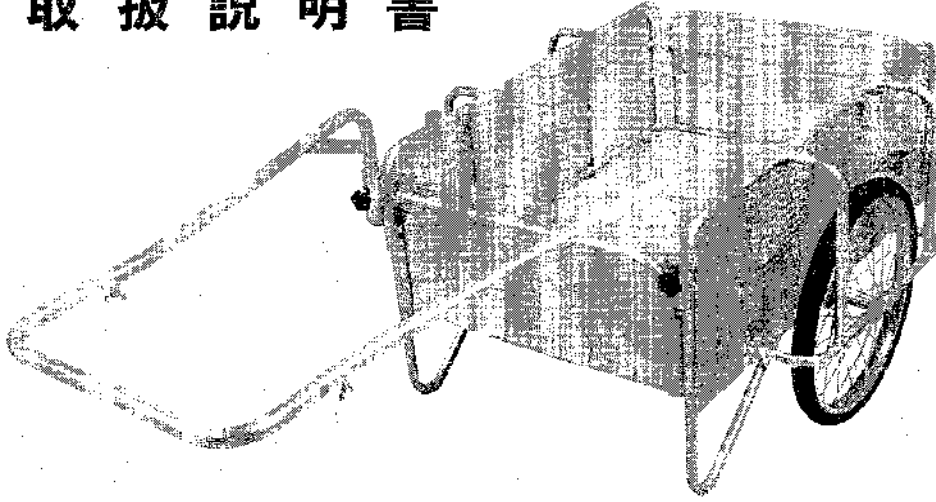
W370×L1020×H750



Píca[★] アルミ合金製折りたたみ式リヤカー

PHC-130

取扱説明書



【安全上の注意】

アルミ製リヤカーをご使用される場合、作業時において下記の警告・注意事項を無視して誤った取扱いをすると、死亡又は傷害を負う等の人身事故につながる恐れがあります。あなたや他の人への危害や、財産への損害を未然に防止するために、安全上のご注意をご理解の上、守って頂くようお願いいたします。

また、本取扱説明書は、必要な場合にはいつでも参照できるように、大切に保管してください。



【警告事項】

アルミ製リヤカーを使用した荷役・運搬を行う上で取扱いを誤った場合、アルミ製リヤカーの損傷や使用者が死亡または重傷を招く恐れがありますので、次の項目を守ってご使用ください。

1. 本来の用途以外の使用禁止

アルミ製リヤカーは、荷役・運搬用物流器材として設計されています。それ以外の用途では絶対にご使用にならないでください。特に人を乗せて運搬しないでください。

2. 最大積載質量を守る

最大積載質量は130kgです。余分なスペースがあっても積載しないでください。

3. 改造の禁止

後加工による仕様変更はおやめください。

4. 積積品の使用禁止

アルミ製リヤカーは、通常の使用に充分耐えうるように設計されていますが、取扱い上の不備により、歪み・破損・著しい変形等をしたものは強度低下していることがありますので、危険ですからご使用にならないでください。

5. 動力による牽引の禁止

アルミ製リヤカーは人力での牽引のみを使用対象としています。自転車・自動車・耕運機・フォークリフト・クレーン等の動力による牽引はしないでください。



【注意事項】

アルミ製リヤカーを使用した荷役・運搬を行う上で取扱いを誤った場合、アルミ製リヤカーの損傷や物損を招く恐れがありますので、次の項目を守ってご使用ください。

1. 路面の確認

凹凸や傾斜している路面でアルミ製リヤカーを使用すると、荷崩れや車輪の破損を招くことがありますので、作業を始める前に必ず路面の確認をしてください。

2. 荷物をはみださない

荷物をはみだして積載すると、荷物が落ちることがありますのでご注意ください。

3. トラック等による配達作業の禁止

マルチチャージャーに荷物を積載した状態で車上運搬すると、荷崩れによる荷物の破損やアルミ製リヤカーの破損を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。

【お願い事項】

安全に長期間ご使用いただくために、次の事項を守ってください。

1. アルミ製リヤカーを使用するときは、事前に点検を必ず行ってください。

2. 移動作業は通常、押す作業とし、引く作業時は充分ご注意ください。

3. 停止するときは、完全に停止するまで手を離さないでください。

4. 錆や腐食を防止するためできるだけ水濡れを避け、屋内に保管してください。また、酸やアルカリに接触すると腐食するので、その場合は直ぐに水洗いしてください。

5. 組立・折畳時は説明書を読んで作業してください。

【製品仕様】

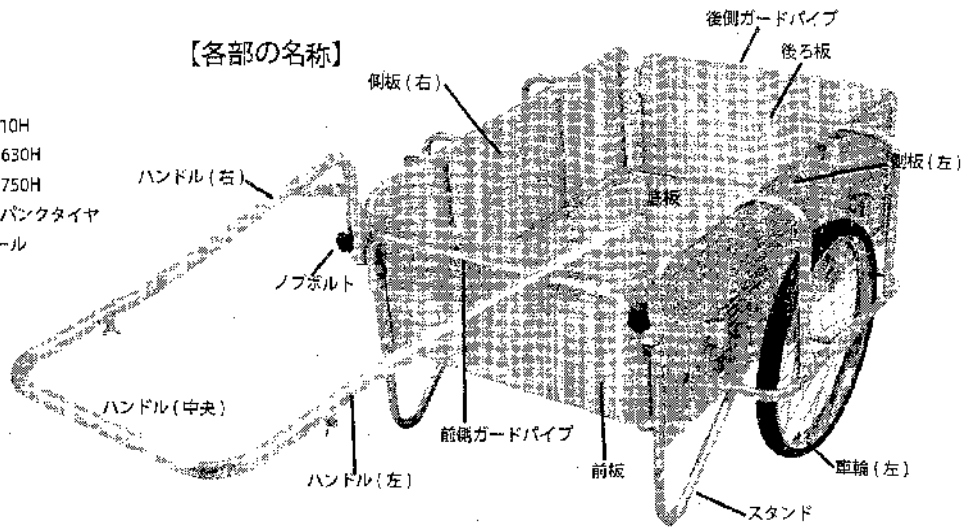
- 型番：PHC-130
- 寸法：荷台 600W x 900L x 310H
 使用時 870W x 1860L x 630H
 折畳時 370W x 1020L x 750H
- タイヤサイズ：20 インチノーパンクタイヤ
- ホイール：鉄製スポークホイール
- 自重：21kg
- 最大積載重量：130kg

【製品内容】

- PHC-130 本体
- 取扱説明書（本書）

【組立方法】

【各部の名称】



<p>①</p>	<p>②</p>	<p>③</p>
<p>折畳んだ状態では、前後板は底板のすきまに収納され、取付いていません。</p>	<p>前後板を取り出し、側板を左右に広げると、底板が水平になった写真のようになります。</p>	<p>前後のガードパイプを取り付けた後、前後板をガイドに沿って、上から差し込んでください。</p>
<p>④</p>	<p>⑤</p>	<p>⑥</p>
<p>ハンドルのノブボルトを緩め、左右のハンドルを前方に引き出します。</p>	<p>中央ハンドルを左右のハンドルに挿し込み蝶ボルトで固定します。</p>	<p>左右のハンドルを2ヶ所のノブボルトで固定します。 各部を点検し、ガタつきの無いことを確認後、ご使用ください。</p>

②③災害救助用 資機材セット



災害時の救助用資機材は、防災用倉庫の設置とあわせて、倉庫に整備します。



- | | |
|--------------|------------|
| (1) ボルトクリッパー | (7) 折畳ノコギリ |
| (2) シャベル | (8) 防塵ゴーグル |
| (3) 平バール | (9) 防塵マスク |
| (4) ハンマー | (10) ロープ |
| (5) ツルハシ | |
| (6) 万能オノ | |

(1) ボルトクリッパー

軟鉄線・銅線を切断する工具

(注意事項)

- 切断端材の飛散
(ゴーグル着用による防護)
- 電気が流れている物の切断は、出来ません。感電します。



(2) シャベル



(3) 平バール

てこの原理を利用し、ドアやシャッターなどをこじ開けたり、物を持ち上げたりする時に使用する工具



(4) ハンマー



(5) ツルハシ

先端部が取り外して保管しているため、使用時は、はめて使用する。障害物を壊し、取り除く時に使用。



(6) 万能おの

他の工具と同様に、倒壊家屋などの障害物を壊し、救出する際に使用。



(7) 折畳のこぎり

他の工具と同様に、倒壊家屋などの障害物を壊し、救出する際に使用。



(8) 防塵ゴーグル

ボルトクリッパーやノコギリなどの工具類を使用する際に、飛散防止として着用する。



(9)防塵マスク

のこぎり等を使用時に粉塵を吸い込み防止として使用。(2枚入り)



(10)ロープ

防災保管資機材の「救命ロープ」のページを参照。



②4救命ロープ



ロープは、傷ついてしまうと弱い部分から切断が始まり強度が弱くなります。命を守るロープですので、大切に扱ってください。

いろいろなロープ結び

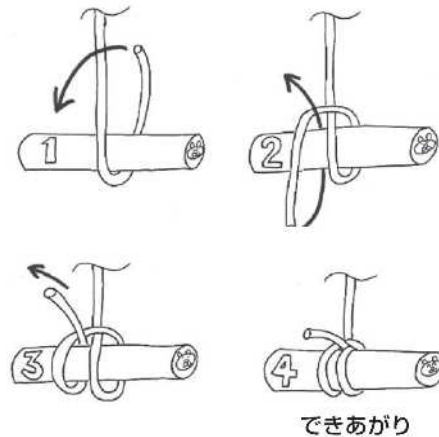
★ 本結び★

- ▶ 同じ太さのロープをつなぐときに使う結び方です。
- ▶ 結び目の引っ張り方を変えると簡単にほどくことができるので、救急隊の三角巾などでも使う結び方です。
- ▶ 最後にひもの端をもう一度縛ると、さらにほどけにくくなります。



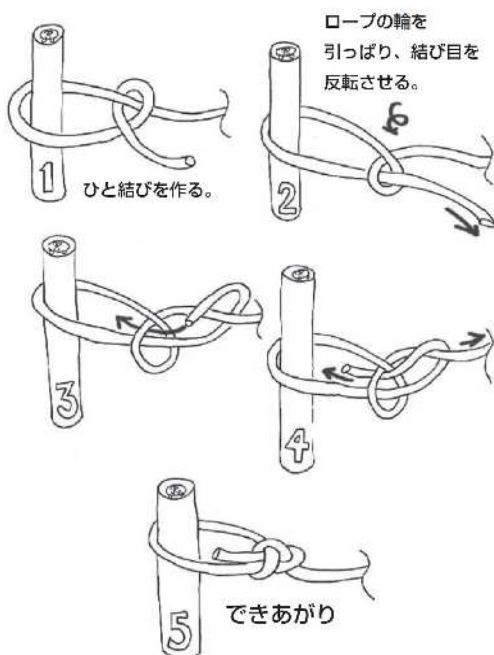
★ 巻き結び★

- ▶ ロープを固定するとき、すばやく結べる結び方です。
- ▶ また、物を持ち上げるときにも利用できます。
- ▶ 最後にひもの端をもう一度縛ると、さらにほどけにくくなります。



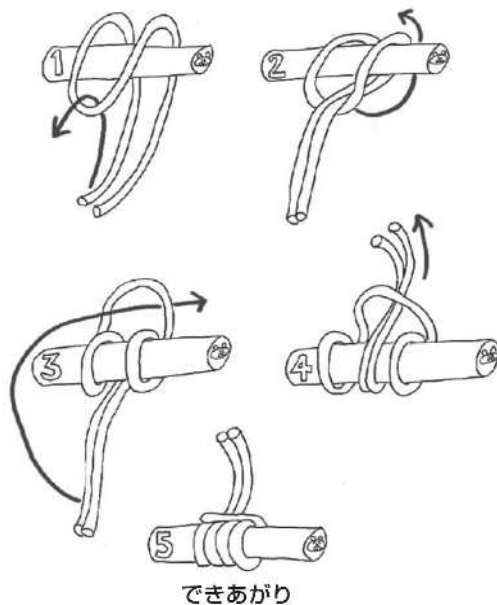
★ もやい結び★

- ▶ 輪を作る結び方。災害現場で自分の身を守る命綱などに使用される結び方です
- ▶ 木などの固定物にロープを結ぶときにも活用できます。
- ▶ 最後にひもの端をもう一度縛ると、さらにほどけにくくなります。



★ プルージック結び★

- ▶ 通常太いロープに細いロープを結びつけます。
- ▶ 細いロープをゆるめるときは自由に移動し、細いロープを張れば、結び目がしまって移動しなくなります。



②⑤ 特設公衆電話セット

大規模災害が発生した際に、地域災害対策本部等（地域公民館など）において、臨時に開設する特設公衆電話を設置するためのセットが入っています。

内容物：使用方法のレジメ、電話機、電話線、結束バンド、養生テープ等



②⑥ 携帯電話充電器

各種携帯電話（スマートフォン）に対応し、携帯電話等が10台同時充電可能となっております。



②7緊急時用浄水装置

岐阜市 災害用浄水機取り扱い説明書 (DCF-1HLII-MF型)

簡易版

○ 目的

大規模災害時に不足する、飲料水や生活水を確保する。

○ 使用水源

原則、各小学校等に設置してある耐震水槽 (40t、100t) とする。

○ 訓練時の注意事項

本体にフィルタは装着されておりません。都市防災部で訓練用フィルタを貸し出しますので、**訓練時は訓練用フィルタを使用して下さい。**

災害時のみ、付属しているフィルタをセットし使用して下さい。

○ 取扱上の注意事項

- (1) 毒物、劇物、農薬、化学薬品、重金属は除去できません。これらの物質が混入している恐れのある水源は、使用を避けてください。
- (2) pH (酸性、アルカリ性を示す指標) の**飲料水基準は、5.8~8.6**です。pH測定器の比色範囲内に入らないときは、水源に何らかの物質が混入している可能性があるため、**水源を変更**してください。
- (3) 海中の塩分は、除去できません。
- (4) 蛇口から出てきた浄水は、30秒以上たってから飲用してください。
- (5) **浄化した水は、早めに飲用して下さい。**時間がたつと残留塩素がなくなり細菌類が繁殖し体調を損なうおそれがあります。
- (6) 消毒剤を希釈するときは、浄水出口から水が出始めてから少なくとも1分は通水してから行なってください。
- (7) 本体は平らな場所に設置して使用してください。
- (8) 保管や運搬をするときは、逆さにしたり横にしたりしないでください。
- (9) 消毒剤やpH測定試薬、カートリッジフィルタには使用期限があるので必ず確認してください。

1 事前準備 (活性炭・中空糸膜フィルタの取り付け)

(1) 活性炭カートリッジフィルタの取り付け

- ①ろ過器開閉ハンドル緩め蓋を開放します。
- ②カートリッジを回しながら装着を行った後、上部についているテープを剥がします。
- ③ゴムパッキンを正しくセットし、蓋を取り付けます。
- ④最後に、濾過器の開閉ハンドルを閉めます

開閉ハンドル



(2) 中空糸膜フィルタの装着

- ①ろ過器上部の「A」-抜きプラグ (A) をゆるめます。
- ②ろ過器下部の「B」-ドレンプラグ (B) を外し水抜きします。
- ③ろ過器の「C」-クランプバンドの「C」-ジョイント (C) をゆるめて外します。
- ④ろ過器ケースを上を持ち上げ、取り外した後、フィルタを回しながら装着します。
- ⑤フィルタ部に「スプリング」を斜めにならないように置きます。
- ⑥先ほど外したろ過器ケースを「スプリング」がずれないように注意しながら上から垂直にかぶせます。
- ⑦「C」-クランプバンドをはめ「C」-ジョイント (C) を締めます。※パッキンがずれないように注意して下さい。
- ⑧上記要領で両方交換します。
- ⑨最後に、ろ過器下部の「B」-ドレンプラグ (B) ・ろ過器上部の「A」-抜きプラグ (A) を締めます。
- ⑩通水を開始します。直後は気泡混じりの水が出ますが、しばらくすると透明になります。

(A) A-抜きプラグ

(C) クランプバンドのジョイント



(B) 下部のドレンプラグ

2 運転方法

(1) フィルタを装着した後、運転準備を行います。

- ①災害用浄水機、付属品及びパール (マンホールトイレ用パール) を耐震貯水槽の付近まで搬送します。
- ②水源に移動し、吸入ホース・給水ホースを接続します。
- ③パールを使用し耐震貯水槽の蓋を開けます。マンホールの転落に注意してください。
- ④吸入ホースを水源に投入します。浮子下の長さを調整し水底のドロ等を吸入しないようにします。

(2) 吸水作業を行います。

- ①手動ポンプを左右に動かしてください。手動ポンプ横のバルブを開くと空気が逃げて吸水しやすくなります。
- ②水が上がり始めるとポンプの動きが重くなるので、その後はポンプの振幅いっぱい動かしてください。バルブを開けた際は、通水が完了したらバルブを閉めてください。
- ③暫くすると給水ホースからろ過された水が出てきますが、**塩素消毒がされていませのでまだ飲まないで下さい。**
- ④吸水が完了したら、**滅菌 (消毒) 作業、残留塩素濃度・PH値の測定を行います。**

3 滅菌（消毒）作業

(1) 消毒の事前準備

- ① 本体から、薬液槽（専用ボトル）を取り外し、薬液槽の下部約1cm ぐらいにある線まで消毒剤を入れます。
- ② 浄水装置のろ過水を満水になるまで入れ消毒剤を希釈します。
- ③ 薬液槽を元の位置におさめ、薬液ホースを元の位置に戻します。



(2) 消毒作業（塩素滅菌装置の設定）

- ① 通水しながら、塩素滅菌装置のダイヤルを目盛り1～3の位置に合わせます。
- ② 滅菌装置中央部のガラス製点滴確認管で消毒剤の点滴を確認します。
- ③ 点滴のスピードは、ダイヤルで調整できます。ダイヤル1～3位だと1秒2滴程度点滴されるスピードです。また、通水していないと消毒剤は吸入されません。



塩素滅菌装置ダイヤル目盛り

(3) ろ過水の残留塩素とpHの測定をします。

※残留塩素濃度が1.0mg/L位になるよう、ダイヤルで点滴量を調整します。

※残留塩素濃度が薄いき→点滴量を多くする
濃いき→点滴量を少なくする

ガラス製点滴確認管

4 遊離残留塩素濃度・PH値の測定

測定器で残留塩素濃度とPH値の測定を行います。

- ① 比色管内を測定する水で洗った後上部の線まで水を入れてください。
- ② それぞれの比色管内に下記の量の試薬を入れキャップをしてよくふって下さい。

比色管	測定項目	入れる試薬の量
左側 (CL)	遊離残留塩素	DPD 錠剤を1錠
右側 (pH)	pH 値	pH 試液を5滴



DPD 錠剤

pH 試液

- ③ 比較する色が現れてきたら色見本と見比べ発色具合により数値を読み取ります。

飲料可能な数値 (pH 値は基準値)	
遊離残留塩素=1.0mg/L 程度	pH 値=5.8～8.6

- ④ 残留塩素濃度は、滅菌装置のダイヤルで調整できますが、**pH 値の調整はできません。**
pH 値が基準を外れている水源の利用は避けて下さい。
比色管の範囲内の色であれば基準内です。



色見本

残留塩素

pH 値

●遊離残留塩素・PH値が基準内にあれば、飲料水として使用可能です。

5 片付け方法

- (1) 塩素滅菌装置・滅菌薬液槽内の消毒剤を空にします。
通水運転した状態で、薬液槽内の水色ホースを抜きます。
塩素滅菌装置の調整ダイヤルを最大(左回転)にして、滅菌装置・ホース内の薬液を空にして下さい。
- (2) ホース類を取り外します
吸入管を水源から引き上げ、吸入ホースと給水ホースを取り外します。
- (3) ろ過器内の水抜きを行います。
① ろ過器側面の水抜きドレンバルブ(A)を開けます。手動式ウイングポンプを動かして水を追い出して下さい。水が抜けたらバルブを閉めます。
② 次に中空糸膜ろ過器上部のエア抜きプラグ(B)を緩めてください。
ろ過器下部のドレンプラグ(C)を外し水抜きます。(両側を行う)
※ろ過器内のカートリッジフィルタは装着したままで清掃や乾燥(水抜きや陰干し)は不要です。
- (4) 防塵カバーをかけて片付け完了です。

詳しい取り扱いは、別途備え付けの「取扱説明書」を参考にしてください。



(A) ドレンバルブ



(B) エア抜きプラグ

(C) ドレンプラグ

耐震貯水槽 地区別一覧（令和元年度末 現在）

	地区	設置場所	住所	容量
1	金華	岐阜小学校	大工町1	40
2	京町	中央中学校	京町3丁目19	40
3	明德	岐阜市中央青少年会館(旧明德小学校)	明德町11番地	40
4	徹明	旧徹明小学校	金宝町4丁目1	40
5	梅林	梅林小学校	金竜町6丁目6	40
6	白山	白山小学校	白山町2丁目1-1	40
7	華陽	華陽小学校	華陽5-1	100
8	本郷	明郷小学校	本郷町3丁目1	40
9	木之本	徹明さくら小学校	木ノ本町1丁目18	40
10	本荘	本荘小学校	此花町6丁目29	40
11	日野	日野小学校	日野北1丁目4-1	100
12	長良	長良小学校	長良259	100
13	長良西	長良西小学校	千代田町2丁目1	40
14	長良東	長良東小学校	長良真生町3丁目9	100
15	島	島小学校	北島7丁目6-12	40
16	早田	早田小学校	学園町2丁目35	40
17	城西	城西小学校	則武西1丁目8-1	40
18	三里	三里小学校	六条北2丁目5-1	40
19	鷺山	鷺山小学校	鷺山北町9-12	40
20	加納	加納小学校	加納西丸町1丁目73-2	40
21	加納西	加納西小学校	加納高柳町1丁目1	40
22	則武	則武小学校	則武209-2	40
23	常磐	常磐小学校	上土居838	100
24	長森南	長森南小学校	切通5丁目12-1	100
25	長森北	長森北小学校	野一色3丁目1-3	100
26	長森西	長森西小学校	北一色5丁目5-1	100
27	長森東	長森東小学校	水海道2丁目10-1	100
28	木田	木田小学校	木田2丁目173	100
29	岩野田	岩野田小学校	栗野西2丁目33	100
30	岩野田北	岩野田北小学校	栗野東2丁目33-3	100
31	黒野	黒野小学校	黒野20-1	100
32	方県	方県小学校	安食3丁目115	100
33	茜部	茜部小学校	茜部新所4丁目91-3	100
34	鶉	鶉小学校	中鶉4丁目189-1	100
35	西郷	西郷小学校	中西郷4丁目261	100
36	七郷	七郷小学校	西改田字川向94-1	100
37	市橋	市橋小学校	市橋6丁目6-28	100
38	岩	岩小学校	岩滝西1丁目612	100
39	鏡島	鏡島小学校	鏡島西2丁目2-1	100
40	厚見	厚見小学校	上川手198-5	40
41	日置江	且格小学校	日置江3丁目1859-1	100
42	芥見	芥見小学校	芥見2丁目213	100
43	藍川	藍川小学校	加野3丁目3-5	100
44	芥見東	芥見東小学校	大洞桜台1丁目2	100
45	芥見南	岐阜市教育研究所	芥見南山3丁目10-1	100
46	合渡	合渡小学校	寺田1-1	100
47	三輪北	三輪北小学校	北野東356	100
48	三輪南	三輪南小学校	太郎丸1034	100
49	柳津	柳津小学校	柳津町丸野1丁目1	100

※網代は、秋沢1丁目の岐阜リサイクルセンター横に40m³が整備済み

⑳折りたたみ式給水容器

小さく収納することができ、最大20Lの飲料水を入れることができます。

JIS-Z-0200 落下強度検査食品衛生法容器検査確認

使用時寸法：W280×D280×H280mm



ホールドキャリヤ20ℓタイプ (折りたたみ式給水容器/R320)

MADE IN CANADA (カナダ リライアンス社製)

《特徴》

- 簡単に小さく折りたたみ、携帯に便利なポリ水入れ。
- 良質なポリエチレンを使用。繰り返しご使用できます。
- アウトドアだけではなく、緊急・災害時の飲料水の確保にも大変便利です。

《用途》※飲料水専用

《取扱上の注意》

材質：ポリエチレン

耐熱温度：70℃

容量：20ℓ

●ご使用前に必ず容器内

のゆすぎ洗浄と破れの確認をしてください。

- 可燃性液体（ガソリン・灯油・アルコール等）、洗剤入り液体（洗剤・洗浄水等）、液体薬品、炭酸飲料には使用しないでください。
- 容器をとがった物に当てると破れることがあります。
- 火のそば、直射日光、炎天下の車内等は避けてください。
- 水を入れた後、必ず蛇口はしっかり取り付けてください。
- お茶・ジュース等を入れると着色する事があります。
- たわし又はみがき粉等でみがくと傷がつきます。
- ご使用後は、食器用洗剤・重曹等で洗浄後十分水洗いして、内部をよく乾燥させて下さい。
- 保管する場合は、日光に直接当たらない清潔な場所に保管してください。



包装：PE

②9ポータブルトイレ

要配慮者スペース等で使用する
介護用の簡易トイレです。
使用時は、便器のバケツに便袋
をつけて、使用します。



○組み立てと収納について

箱を開くと、右のように商品
が梱包されています。
便座の蓋を開けると①のとおり
説明書があります。
便器内には②のとおり、付属品
があります。
まず初めに、説明書や付属品を
取り出してください。
組み立てにあたり、付属品の袋
から③の部品を取り出して、用
意してください。



①



②



③



(左からトイレットペーパー置き、
背もたれ固定ピン×2)

本体を取り出すと、右のように底に背もたれと手すりがあります。
組み立ては以下の写真の順に組み立ててください。



①背もたれをはめ込む



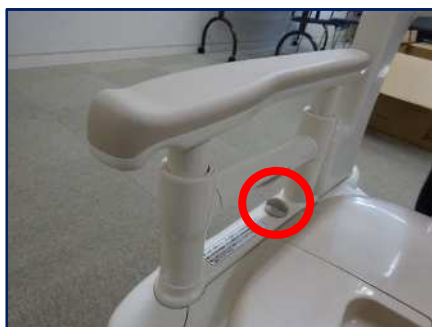
②背もたれをピンで固定する



③手すりをはめ込む



④手すりの固定ピンを横に回して固定する



⑤両側の手すりを固定する



⑥トイレットペーパー置き付けて組み立て完了



※収納時は、上記の手順を逆に行ってください。
箱に収納する時は、手すりと背もたれを写真の形で収納してください。
その際、箱の四隅の●部分に、本体の足部分を収納できるスペースを作ってください。



③⑩簡易ベッド

材質 パイプ： ジュラルミン（粉体焼付塗装）

生地 オックスフォード(ポリエステル 100%)

製品サイズ （約）長さ 1900×横 620×高さ 420cm

収納時サイズ （約）長さ 940×横 120 *収納袋付き

重量 （約）4.5kg

荷重量 200kg

【収納時】



【ベッド展開時】



商品名:折りたたみベッド 取り扱い説明書

この度、当社の商品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。誠にありがとうございます。この商品をお買い上げ頂くために、この取り扱い説明書をよくお読み頂き、内容をよくご理解の上、正しくご使用頂きますようお願いいたします。

開閉操作



製品全体



製品規格

パイプ: ジュラルミン(粉体焼付塗装) 生地: オックスフォード(ポリエステル100%)
製品サイズ: (約)長さ190×横62×高さ42cm
収納時サイズ: (約)長さ94×横12cm *収納袋付き
重量: (約)4.5kg
荷重量: 200kg

安全上のご注意

- 集中的(1点)に荷重をかけないでください。破損、凹み、変形の原因となります。
- 踏み台としてお使いにならないでください。又重いものを載せるなどベッド以外の用途に使用しないでください。
- 異常な揺れや音を感じた時は点検を実施、安全を確かめてください。
- ベッドの近くでストーブなどを使わないでください。引火して火災になる恐れがあります。
- 不要になった梱包資材はすぐに処分してください。特にビニール袋などは頭からかぶるなどとした場合、窒息する恐れがあり、非常に危険です。お子様の手の届くところ放置しないでください。

本体使用上のご注意

- ヘッドボードに寄りかかかってご使用される場合は安全のため、ヘッドボード裏面を壁面に寄せてお使いください。
- 著しい汚れは薄めた中性洗剤で拭き取ってください。ベンジン、シンナー、クレンザーは塗装やプラスチック部分などを傷つける恐れがありますので、使用しないでください。
- 湿気、水気の多い場合は避けてください。カビやダニの発生原因となります。
- 虫害を発見した場合は直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入ったことも考えられますので、商品全体放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

お掃除、メンテナンスの際のご注意

- ネジは定期的に点検し、ゆるんでいる時はしっかり締めてください。
- 濡れた毛布を使って、軽く表面を掃除してください。

③1ワンタッチパーテーション

材質：ポリエステル アルミコーティング仕様

製品サイズ：(約) 縦 2000×横 2000×高さ 1500

収納時サイズ：(約) 直径 800 mm 高さ 90 mm

付属品：収納袋、屋根及び床用シート、天井メッシュ、名札ポケット

【収納時】



【パーテーション展開時】



取扱説明書

パーティーション TASシリーズ



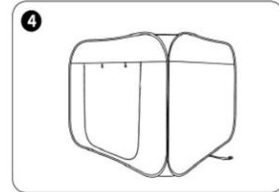
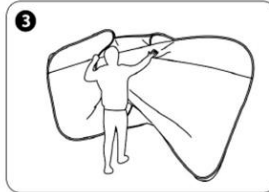
※天井メッシュ仕様ファスナー開閉式



※収納時約80cm

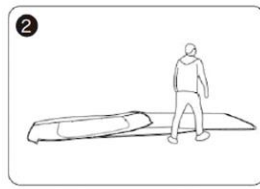
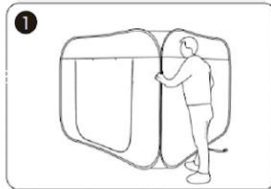
【組立て方法】

バッグからテントとマットを取り出します。テントを長方形の形に広げ、中心ワイヤーの上部を③の様に持ち引き上げてテントを立ち上げます。※1

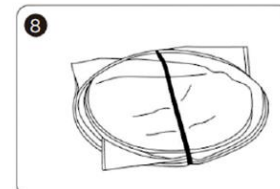
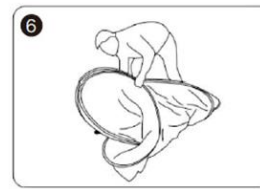


【収納方法】

互いの角を押し、テントを平らな長方形にして置きます。下記の図の様にさらに半分に折り、対角線上のワイヤーを掴み図の様に折り畳みます。



下記の図の様に上部を下に押し下げ3つの輪に折り、すべての円を重ね、キャリーバッグに戻します。



■収納バック付き 約80cm ■重量約5.5kg

■構造：自立式ステンレススチールポップアップ式

■材質：ポリエステル 特殊アルミコーティング仕様

■使用サイズ W200cm×D200cm×H150cm程度

■付属品：収納袋 ・ レジャーシート

天井メッシュ（ファスナー開閉式・メッシュ収納袋）

名札ポケット（約A5サイズ）

※1：ワイヤーが湾曲してしまった場合は湾曲した辺の両端を持ちそれぞれ逆方向に回すと直ります。

⚠注意：組立・収納の際は、高弾性スチール製ワイヤーを使用しておりますので跳ね広がりにご注意下さい。
（半径2以内に人や物が以内広い場所を確保し、ゆっくりと展開して下さい。）

⚠ 注意 ⚠

●大人の人が完全に組み立ててからご使用ください。

- 高弾性スチール製ワイヤーを使用しております。展開時、跳ね広がりにご注意下さい。
- テントとシートを取り付けるパーツ等小さなパーツを使用しております。小さなお子様が誤って飲み込んでしまうと窒息の恐れがございますので、3歳以下のお子様にはご注意ください。
- 本製品内での火気の使用は大変危険なので絶対にお止めください。

●組み立て時や収納時には、本製品に無理な力を

- 加えないでください。
- ワイヤーの破損の原因となる場合がございます。
- また、破損したワイヤーで怪我をしよう可能性があるため大変危険です。
- ファスナーの開閉は指を挟まない様にご注意下さい。また生地を挟まない様にご注意下さい。

●安定した地面の上でご使用ください。

- 平坦でない場所、濡れている・凍結しているなどの滑りやすい場所では使用しないでください。また引きずる移動は生地が破損する場合がございますのでお止めください。
- 雨風の影響が及ばない屋内でご使用下さい。

●本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合は使用を中止してください。

- 異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる可能性があるため大変危険です。
- 濡れたまま収納しますとカビや色移りの発生原因となりますので、乾燥させて保存してください。（定期的にアルコール消毒を推奨）

③2 ロールフィルムパーテーション

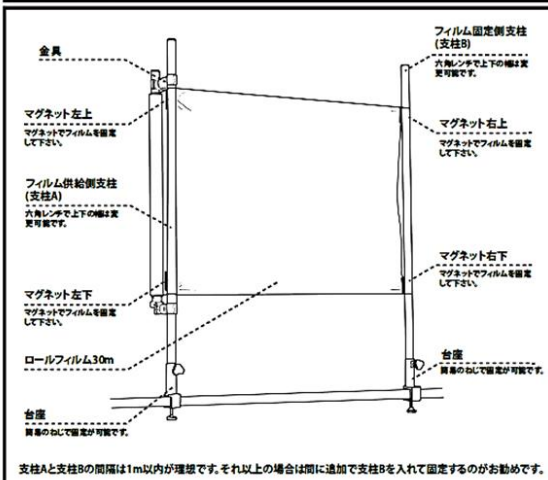
どすポイッ！パーテーション取扱説明書

このたびは、「どすポイッ！パーテーション」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、本説明書はお手元に大切に保管してください。

製品仕様 ※本製品は、改良のため予告なく変更する場合があります。

- 品名：RFPS30 どすポイッ！パーテーション
- 寸法：フィルム供給側支柱(支柱A)/28mm径フィルム固定側支柱(支柱B)/28mm径
- 用途：集中式隔離
- 梱包内容：支柱A/1本・支柱B/1本・ロールフィルム30m/1本・台座/2個・専用マグネット/4個・六角レンチ/1本

完成図



各部材の名称



取付方法 ※支柱と台座がうまく入らない場合は、無理に押しこまないでください。
※テーブルの幅によっては、うまく取付できない場合があります。



お手入れについて

- 製品をふくときは、水を少量含ませた柔らかい布でふいた後に、カラぶきして下さい。
- アルコール、ミガキ粉、ブラシは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。
- お客様が分解しますと、修復不可能になる場合や怪我の恐れがあり危険です。また、保証の対象外となります。



禁止

- 下記のような場所での使用はしないで下さい。
精度の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になる場所
- ◆直射日光が当たる所
- ◆火器のそば
- ◆暖房機器の風が当たる所
- ◆温度が+40℃以上の所
- ◆湿度が-10℃以下の所
- ◆ほこりが多く発生する所
- ◆車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所
- ◆調理場など多くの油を使用する所

③③感染症対策災害時清掃キット

非常時・災害時、ライン停止時に

感染対策 災害時清掃キット

販売元
株式会社コンフォートシステム
岐阜県岐阜市高島郡野4-93
058-275-9777

災害時、インフラが停止した中で、衛生環境を保つことが、**感染症などの2次災害を防ぐ重要なこと**になります。
「科学的根拠に基づく感染対策清掃方法」により、水が使用できない中でも
素早く・適切に・安全な方法で・安心できる衛生環境を準備することができます。
病院クラスの衛生管理を是非ご活用ください。

【災害時清掃キット内容】

- ①ハイプロックスアクセル (1L)
環境用除菌洗剤
- ②ハイプロックスアクセルワイプ(160枚入)
除菌清拭用ウェットペーパー
- ③強力消臭剤 (無香)
- ④アブソーパーバントパウダー (450g)
即効性水分吸収ポリマー消臭剤
- ⑤ペーパータオル
- ⑥ポリエチレングローブ
- ⑦スプレーガン
- ⑧黒ゴミ袋 (4.5L)
- ⑨断水お知らせシート
- ⑩マニュアル



加速化過酸化水素除菌洗剤 (AHP®)

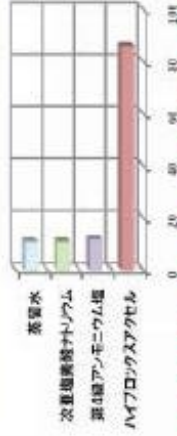
ハイプロックスアクセルRTU・ワイプの効果 (開封、未開封に関わらず製造から2年間使用可能)

特徴1 優れた除菌力

(製造元VIROX社のカナダ保健省への登録データより)

試験項目	試験結果
MISA	30秒(※1)
VRE	30秒(※1)
ヒロブアリス	5分(※2)
エコーブリンパルス菌	5分(※2)
MRSA	5分(※2)

特徴2 高い洗浄能力



除菌と洗浄が一度にできて、**すすぎ不要です。**

特徴3 人体・環境への安全性

加速化過酸化水素は水と酸素に分解し、環境に残留しません。
非腐食性、非刺激性、無毒性で揮発性有機化合物 (VOC) を含みません。(オーテック・ラボ社、ニュートレックス社データより)
第1種指定化学物質及び第2種指定化学物質の成分・物質を含有していません。
医薬宇宙ステーションにて使用許可が出ている除菌洗剤です。
(2018年4月承認)



感染対策清掃・緊急時トイレ設置
図解マニュアル付



③④感染症対策資機材セット



【セット内容】

	品目	数量
1	避難所開設マニュアル 新型コロナウイルス感染症対策編	1冊
2	健康状態チェックカード	100枚
3	非接触式体温計	2台
4	フェイスシールド	10枚
5	感染防止衣（雨合羽）	10着
6	手指消毒用アルコール（10入り）	8本
7	除菌シート（過酸化水素）	1本
8	デスポ手袋（100枚入り）	300枚～2200枚※
9	養生テープ（色付き）	4個

※避難者数に応じて配備

③⑤ 屋内型避難所用テント（ひなんルーム）



ひなんルーム取扱説明書

▲ 組立・使用上の注意及び禁止事項

【注意】下記の注意及び禁止事項を無視して間違った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害または物的傷害の発生が想定されます。

- 本体内での火気等の使用は、一酸化炭素中毒等、危険かつ生命をおびやかす恐れがある為、絶対におやめください。また、火災等の原因となりますので、火気から離れたところで使用してください。
- 無理な組み立ては、本体の破損や破れの原因となります。
- ポールをつなぐ際は、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールをつなぐ際は、周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- 本体を立ち上げる際は、ポールの間はね返りに十分注意してください。
- 小さなお子様には、ポールの組み立て作業をさせないでください。
- ポールをスリーブ袋に通す際は、必ずスリーブ袋を持って押し込んでください。スリーブ袋を持たずに押し込んだりポールを引き抜いたりすると、ポールやシートが破損する恐れがあります。
- フックをポールに掛ける際は、手を挟まないように気を付けてください。
- 使用後は、汚れを落としてから収納・保管してください。汚れたままの状態では収納すると色移りやカビが発生し腐食の原因になります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で水拭きをして、乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因になります。
- 本体・収納袋は、洗濯しないでください。
- 幼児・子供の手の届かない場所に保管してください。

▲ 収納・管理の注意

- 使用後は、汚れを落としてから収納・保管してください。汚れたままの状態では収納すると色移りやカビが発生し腐食の原因になります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で水拭きをして、乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因になります。
- 本体・収納袋は、洗濯しないでください。
- 幼児・子供の手の届かない場所に保管してください。



製品仕様

ひなんルーム 2人用 SHR2

床面サイズ：約 200cm×200cm / 高さ 170cm
 収納時：約φ15cm×70cm
 重量：約 2.5kg
 シート材質：ポリエステル（床シート／難燃製）
 ポール材質：FRP

ひなんルーム 1人用 SHR1

床面サイズ：約 200cm×100cm / 高さ 155cm
 収納時：約φ13cm×70cm
 重量：約 1.7kg
 シート材質：ポリエステル（床シート／難燃製）
 ポール材質：FRP

保証書

この度は当商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
 下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名 ひなんルーム	
ご住所 〒	お名前
お買い上げ日	年 月 日 (納品書参照) お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	電話

※保証書は、お買い上げ年月日を必ずご確認ください。
 ※保証書は、お買い上げ年月日を必ずご確認ください。

お問い合わせ先 / 株式会社信防エディックス
 〒380-0918 長野県長野市アークス 13 番 5 号 ☎ 0120-288-181

この度は当製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
 この取扱説明書は大切に保管してください。

株式会社 信防エディックス

セット内容

- ひなんシート×1枚
- ボール (折りたたみ式) ×2本

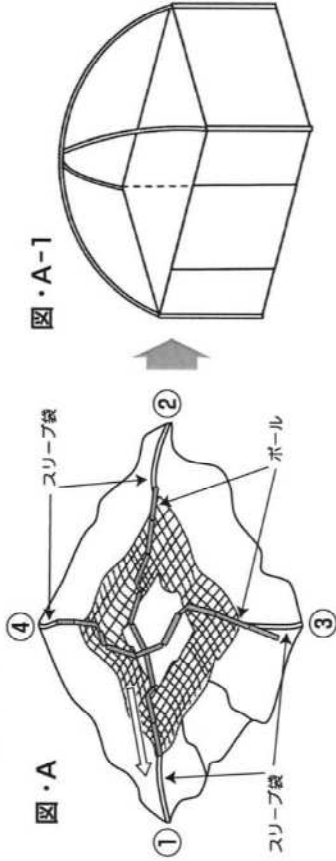
収納図



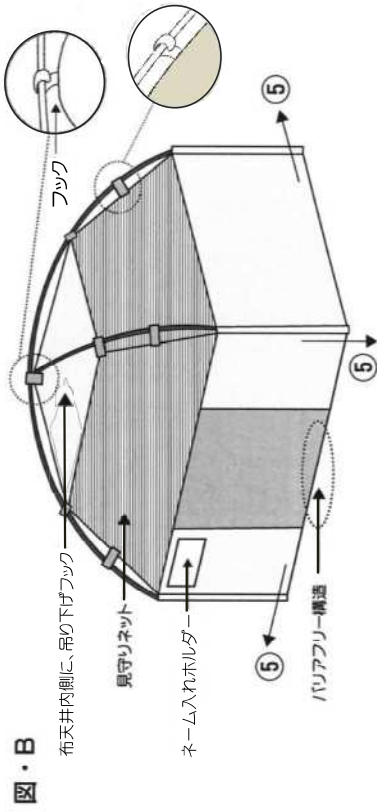
※外袋の中にシートが1枚と、内袋の中にボールが2本あることを確認して下さい。シートを取り出し、シートを縛っている2本の紐を外袋へ収納して下さい。本体収納時に再使用します。

組立手順

- (1) シートを広げ、4箇所のスリーブ袋の位置を確認します。たたまれているボールを端から順に2箇所まで組みます。組んだボールを①のスリーブ袋にしっかりと入れ (図・A参照) 同様に対象側のボールも組み、②のスリーブ袋にしっかりと入れます。2本目のボールも同様に組み、③と④のスリーブ袋にしっかりと入れます。



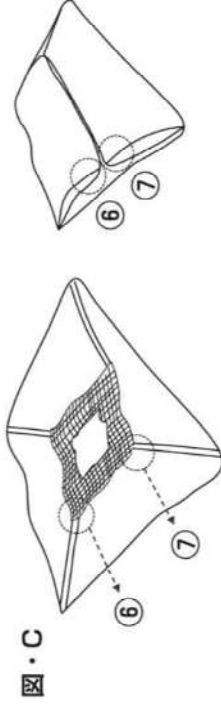
- (2) (図・A-1参照) ボールを立てて全て組み合わせた後、シート中央にあるフックを、交差している2本のボールの上部側につけ (図・B参照、同様に上部横に付いている8箇所のフックもボールにかけます。完成後、スリーブ袋の位置を本体の4隅にできるように調整してください。⑤)



収納手順

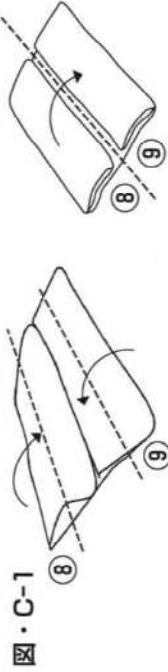
- (1) ボールとスリーブ袋を持ち、スリーブ袋側を引き抜きます。ボールを全て外してシートを広げてから、全てのフック (9ヶ所) を中央にまとめます。

※ひなんルーム2人用の場合：スリーブ袋の上部⑥と⑦を持ち、中央手前に合わせます。(図・C参照)

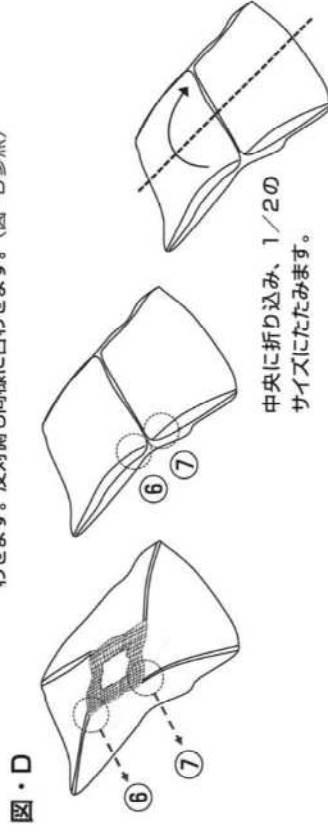


反対側も同様に合わせた後、シートの両端⑧と⑨を持ち、中央で合わせます。反対側も同様に合わせます。

更に中央に折り込み、1/4のサイズにたたみます。(図・C-1参照)



- ※ひなんルーム1人用の場合：シート長辺側のスリーブ袋の上部⑥と⑦を持ち、中央手前に合わせます。反対側も同様に合わせます。(図・D参照)



中央に折り込み、1/2のサイズにたたみます。

- (2) ボールを内袋へ入れて、シートを巻き付けながらコンパクトに収納します。(図・E参照) 外袋から紐を2本取り出して、シートを収納しやすいように2ヶ所縛り、そのまま外袋に収納して完了です。



屋内型避難所用テント（ひなんルーム）組み立て手順



①外袋から本体を
取出す。本体を縛っ
ている紐（カバー）
は外袋に入れてお
く。



⑦ポールを繋ぎ合
わせて1本にし、ス
リーブに差し込む。



②本体を広げると
ポール 2 組の入っ
た中袋がでてくる。



⑧もう 1 本のポー
ルも同様に空いて
いるスリーブに差
込、繋ぎ合わせる。



③本体を更に広げ
りと底部の大き
さに広がる。
(2m×2m)



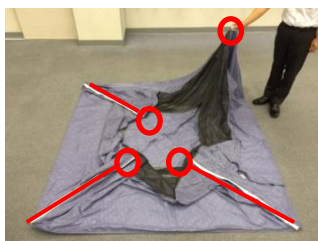
⑨繋ぎ合わせたポ
ール 2 本を上に向
けて立ち上げる。



④四隅にある、スリ
ーブ上部がポール
差し込み口となる。
(メッシュとの間、
手で持っている○
の箇所)



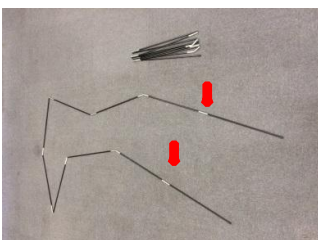
⑩本体中央上部に
付いているフック
をポール上部に掛
ける。
(※交差している
上側のポールへ掛
ける)



ポールを入れやす
いように差し込み
口の穴を広げておく。



⑪メッシュの四隅
に付いている計 8
個のフックを全て
ポールに掛ける。



⑤たたまれている
ポールの先端から
2～3本をつなぎ
合わせる。(2組と
も)







⑫ポールの差し込
み、フックの取り
付けを確認して完
成。



⑥ポールの先端を
スリーブに差し込、反
対の対角側へも差
込みます。



③6汚物処理袋資機材一式

商品名／品番		汚物圧縮保管袋 10枚入 / 10MX-6	
セット内容	入数	保管袋（圧縮袋）10枚、説明書1枚	
材質	・保管袋：ポリエチレン、ナイロン パルプ部・スライダー：ポリエチレン		
サイズ	保管袋	：W 500mm H 700mm	
	個箱	：W 220mm H 160mm D 280mm 重量 1.1kg	
●商品写真			
■内容物		■使用イメージ	
<p>・保管袋 5枚</p> <p>スライダー</p> <p>チャック（2重）</p> <p>バルブ （フタがついています。）</p> <p>使用方法を3か国語 （日本語、英語、中国語）で印刷！</p> <p>■個箱</p> 		<p>圧縮 コンパクト</p> <p>積重 重さ倍増</p> <p>密封 臭いを封じ</p> <p>1日(20人)でこんなに溜まる! (100回分の蓄便袋と比較)</p> <p>5枚の圧縮保管袋でこんなにコンパクトに!</p> 	
●商品説明			
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時、災害時に、簡易トイレで処理した汚物袋を圧縮・密封保管する袋です。 ・2重チャック付の密封袋と空気抜きを使用することで、圧縮した状態で保管することができます。 ・圧縮、密封することで保管や積重ねができ、保管場所の小スペース化が可能です。 ・便収納袋のみで保管するより臭いも抑えることができます。大量の処理・保管が必要な際に便利です。 ・一袋で約20回分の汚物を保管します。 ・使用方法を袋に印刷し、日本語、英語、中国語の3か国語で記載しています。 		
使用方法	<p>1、保管袋を広げ、汚物が入った袋を入れる。 （できるだけ空気を抜き、口をしっかりと結んでおく。） 1袋に20回分が目安です。</p> <p>2、袋が一杯になったらチャックを締め、袋の封をする。 （スライダーを使用し、端までしっかり閉じる）</p> <p>3、ホースを「空気抜き用」の口に取り付ける。</p> <p>4、バルブのフタをはずし、ホースの先端を保管袋のバルブにつなぐ。ポンプを押し、保管袋の中の空気を抜く。</p> <p>5、空気がしっかり抜けたら、バルブのフタをしっかりと回して閉じる。</p> <p>6、避難所等では指定の保管場所で保管する。</p>      		
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・保管袋は尖ったものに接触させないで下さい。 ・処分方法は各地方自治体の条例に従って下さい。 ・屋外で保管する場合は、直射日光が当たらない場所で保管して下さい。 		
 <p>※記載されている製品の内容・デザイン等は予告なく変更する場合があります。</p>			

商品名/品番	汚物圧縮保管袋収納BOX / BSB-5				
セット内容	入数	本体 1			
材質	ポリプロピレン、ポリエチレン、鉄（リベット）				
サイズ	組立時	W 455mm	H 610mm	D 310mm	重量 1kg
	個箱	W 590mm	H 65mm	D 1060mm	重量 1.9kg

●商品写真



- 特長
- ・災害時、緊急時の簡易トイレの汚物を一時収納するBOXです。
 - ・ベンリー圧縮保管袋を入れて使用でき、そのまま空気抜きでの圧縮作業ができます。
 - ・多人数で共用トイレを緊急時用トイレとして使用する場合に活用下さい。
 - ・本体ダンブラは断面に波型加工がしてあり組立時・使用時安心です。

使用方法

- ①BOX本体を広げ左右に動かし四角になるよう整える。
- ②底部分を図のように組み立てる。
- ③フタを開け「ベンリー圧縮保管袋」をバルブ部分が背面にくるようにセットする。
- ④袋一杯になったら（約20袋分を目安）袋の口をスライダでしっかり閉じる。
- ⑤背面の吸引口より、バルブのフタを外し空気抜きの先端部を取り付ける。袋の空気を十分抜いた後、フタを取り付ける。
- ⑥袋を取り出し、指定の場所で保管、処理する。新しい袋を取り付ける。

- 注意
- ・組立後、製品がしっかり安定することを確認してからご使用下さい。
 - ・平らな場所に設置して下さい。
 - ・商品の用途以外では使用しないで下さい。
 - ・高温、多湿、直射日光を避けて保管して下さい。
 - ・処分する場合は各地方自治体の条例に従って下さい。



※記載されている製品の内容・デザイン等は予告なく変更する場合があります。

商品名/品番	圧縮保管袋空気抜き専用ポンプ / 4LDP-10				
セット内容	入数	空気抜きポンプ 1個			
主材質	ポリプロピレン、ポリエチレン、PVC				
サイズ	本体	: W 220mm	H 445mm	D 98mm	重量 640g
	個箱	: W 230mm	H 455mm	D 110mm	重量 800g

●商品写真

■内容物

空気抜きポンプ
1個

◀商品図▶



■個箱



●商品説明

特長

- ・ベンリー圧縮保管袋といっしょに使用することで簡易トイレで処理した汚物袋を圧縮・密封保管できます。
- ・圧縮、密封することで保管や積重ねができ、保管場所の小スペース化が可能です。
- ・空気抜きポンプはダブルアクションの大容量タイプで早く空気を抜くことができます。

使用方法

1、保管袋を広げ、汚物が入った袋を入れる。
(できるだけ空気を抜き、口をしっかり結んでおく。)
1袋に20回分が目安です。



2、袋が一杯になったらチャックを締め、袋の封をする。
(スライダーを使用し、端までしっかり閉じる)



3、ホースを「空気抜き用」の口に取り付ける。



4、バルブのフタをはずし、ホースの先端を保管袋のバルブにつなぐ。ポンプを押し、保管袋の中の空気を抜く。



ポンプを押し、保管袋の中の空気を抜く。



5、空気がしっかり抜けたら、バルブのフタをしっかりと回して閉じる。



6、避難所等では指定の保管場所で保管する。



注意

- ・不安定な場所では使用しないで下さい。
- ・ホースを踏んだり鋭角に曲げると破損しますので注意して下さい。
- ・本体を分解・改造しないで下さい。
- ・空気を抜く時は必ずベダル部を両足で踏んで本体を固定し、両手で垂直にハンドルを上下させて下さい。
- ・空気を抜くときに入口から異物が入りこまないよう注意して下さい。
- ・本品は樹脂製ですので火の近くでは使用しないで下さい。
- ・処分方法は各地方自治体の条例に従って下さい。
- ・密封した汚物を屋外で保管する場合は、直射日光が当たらない場所で保管して下さい。



※記載されている製品の内容・デザイン等は予告なく変更する場合があります。